

統計時報

2022. 2

特集：令和2年国勢調査
—人口等基本集計結果—



仙台市まちづくり政策局政策企画部政策企画課

目 次

利用にあたって	1
令和2年国勢調査の概要	2
用語の解説	4
結果の概要	
1. 人口	10
2. 年齢別人口	11
3. 配偶関係別人口	13
4. 外国人人口	16
5. 世帯の状況	17
6. 住居の状況	23
7. 区別の状況	25
8. 主要指標における宮城県及び全国との比較	30
9. 主要指標における他の大都市との比較	31
統計表	35

利用にあたって

- この特集は、令和2年国勢調査結果（総務省統計局）のうち、人口等基本集計結果の仙台市分をとりまとめたものです。人口等基本集計は、人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯等に関する結果を全国、都道府県、市区町村別に集計するものです。

- 昭和60年以前の数値は合併以前の旧仙台市、旧泉市、旧宮城町、旧秋保町の数値を足し、合併後の市域に組み替えたものです。平成17年以降の数値については、特にことわりがない限り、調査当時の数値となっています。

- 数字の単位未満については、四捨五入、あるいは切捨てである箇所もあり、総数と内訳の計が一致しない場合もあります。

- 表中の符号は次のとおりです。
 - 「－」・・・該当数字なし
 - 「△」・・・減少

- 本特集には、ページの都合上、掲載されていない統計表があります。本特集に掲載されていない表については、ホームページ「政府統計の総合窓口 e-stat」(<http://www.e-stat.go.jp/>)をご参照ください。

- 本特集に掲載している数値の内、「年齢」、「国籍（日本人・外国人の別）」及び「配偶関係」については不詳値が存在します。特に注記のない限り、割合は分母から不詳を除いて算出しています。また、e-statでは不詳値を補完した参考表が提供されています。

令和 2 年国勢調査の概要

1 調査の目的及び沿革

国内の人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的としています。

第 1 回調査は大正 9 年に行われ、令和 2 年調査は 21 回目に当たり、実施 100 年目の節目となりました。

2 調査の時期

令和 2 年国勢調査は、令和 2 年 10 月 1 日午前零時現在によって行われました。

3 調査の根拠法令

令和 2 年国勢調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 5 条第 2 項の規定に基づき、同法に定める「基幹統計調査」（国勢統計を作成するための調査）として実施されました。

また、国勢調査の実施に関する具体的な事項は、統計法の下に定める、国勢調査令（昭和 55 年政令第 98 号）、国勢調査施行規則（昭和 55 年総理府令第 21 号）及び国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令（昭和 59 年総理府令第 24 号）に基づいています。

4 調査の地域

令和 2 年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第 1 条に規定する次の島を除く地域において行われました。

- (1) 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

5 調査の対象

令和 2 年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行われました。ここで「常住している者」とは、当該住居に 3 か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3 か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなしました。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査しました。

- (1) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する学校、同法第 124 条に規定する専修学校、同法第 134 条第 1 項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園に在学している者で、通学のために寄宿舎、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設
- (2) 病院又は診療所（患者を入院させるための施設を有するものに限る。）に引き続き 3 か月以上入院し、又は入所している者はその入院先、それ以外の者は 3 か月以上入院の見込みの有無に関わらず自宅

(3) 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有する者はその生活の本拠、陸上に生活の本拠の無い者はその船舶

なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中外国の港に寄港せず調査時後5日以内に本邦の港に入港した船舶について調査する。

(4) 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所

(5) 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち死刑の確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

本邦内に常住している者は、外国人を含めてすべて調査の対象としましたが、次の者は調査から除外しました。

(1) 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族

(2) 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

なお、調査の対象となる世帯の世帯主又は世帯員には、調査票に掲げる事項について報告することが統計法第13条で義務付けられています。

6 調査事項

令和2年国勢調査では、次に掲げる19項目について調査しました。

（世帯員に関する事項）

- ①氏名 ②男女の別 ③出生の年月 ④世帯主との続柄 ⑤配偶の関係 ⑥国籍
- ⑦現在の住居における居住期間 ⑧5年前の住居の所在地 ⑨在学、卒業等教育の状況
- ⑩就業状態 ⑪所属の事業所の名称及び事業の種類 ⑫仕事の種類 ⑬従業上の地位
- ⑭従業地又は通学地 ⑮従業地又は通学地までの利用交通手段

（世帯に関する事項）

- ①世帯の種類 ②世帯員の数 ③住居の種類 ④住宅の建て方

7 調査の方法

令和2年国勢調査は、総務省統計局—都道府県—市町村—国勢調査指導員—国勢調査員の流れにより行いました。

調査は、調査員又は調査員事務を受託した事業者（以下「調査員等」という。）が、下記の方法により行いました。

- (1) 9月14日から、調査員等が世帯を訪問し、調査書類を配布
- (2) 世帯は、インターネット、郵送、調査員等への提出の三つの方法で回答

ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、調査員等が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の3項目を、その近隣の者に質問することにより調査しました。

用語の解説

1 人口

国勢調査における人口は「常住人口」であり、常住人口とは令和2年10月1日午前零時（以下「調査時」という。）に調査の地域に常住している者をいいます。

「常住している者」については、「令和2年国勢調査の概要」の「5 調査の対象」を参照してください。

2 年齢

「年齢」は、令和2年9月30日現在による満年齢です。

なお、令和2年10月1日午前零時に生まれた人は0歳としています。

3 平均年齢

「平均年齢」は、以下のとおり算出しています。

$$\text{平均年齢} = \frac{\sum (\text{年齢 (各歳)} \times \text{各歳別人口})}{\text{各歳別人口の合計 (年齢「不詳」を除く。)} + 0.5}$$

平均年齢に0.5を加える理由

国勢調査では、9月30日現在の満年齢（誕生日を迎えるごとに1歳を加える年齢の数え方）を用いて集計しています。

つまり、9月30日現在でX歳と0日の人も、X歳と364日の人も同じX歳として集計しています。

そこで、平均年齢を算出する際、X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分（0.5歳）を加えているものです。

4 年齢中位数

「年齢中位数」とは、人口を年齢順に並べたとき、その中央で人口を2等分する境界点にある年齢のことをいいます。

5 配偶関係

「配偶関係」は、届出の有無にかかわらず、実際の状態により、次のとおり区分しています。

区 分	内 容
未婚	まだ結婚したことのない者
有配偶	届出の有無に関係なく、妻又は夫のある者
死別	妻又は夫と死別して独身の者
離別	妻又は夫と離別して独身の者
配偶関係「不詳」	未回答などにより配偶関係が判断できない場合

6 世帯の種類

世帯を次のとおり「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分しています。

区 分	内 容
一般世帯	(1) 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者 ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めています。 (2) 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者 (3) 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者
施設等の世帯	
寮・寄宿舍の学生・生徒	学校の寮・寄宿舍で起居を共にし、通学している学生・生徒の集まり (世帯の単位：棟ごと)
病院・療養所の入院者	病院・療養所などに、既に3か月以上入院している入院患者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
社会施設の入所者	老人ホーム、児童保護施設などの入所者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
自衛隊営舎内居住者	自衛隊の営舎又は艦船内の居住者の集まり (世帯の単位：中隊又は艦船ごと)
矯正施設の入所者	刑務所及び拘置所の被収容者並びに少年院及び婦人補導院の在院者の集まり (世帯の単位：建物ごと)
その他	定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠（住所）を有しない船舶乗組員など (世帯の単位：一人一人)

7 世帯主・世帯人員

(1) 世帯主

国勢調査における世帯主とは、収入の多少、住民基本台帳の届出等に関係なく、各世帯の判断によっています。

(2) 世帯人員

世帯を構成する各人（世帯員）を合わせた数をいいます。

8 世帯の家族類型

「世帯の家族類型」は、一般世帯を、その世帯員の世帯主との続き柄により、次のとおり区分した分類をいいます。

区 分	内 容
親族のみの世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯
非親族を含む世帯	二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
単独世帯	世帯人員が一人の世帯
世帯の家族類型「不詳」	世帯の家族類型が判定できない世帯

また、親族のみの世帯については、その親族の中で原則として最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によって、次のとおり区分しています。

区 分	
1	核家族世帯
	(1) 夫婦のみの世帯
	(2) 夫婦と子供から成る世帯
	(3) 男親と子供から成る世帯
	(4) 女親と子供から成る世帯
2	核家族以外の世帯

9 住居の種類

一般世帯について、住居を次のとおり区分しています。

区 分	内 容
住宅	一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物（完全に区画された建物の一部を含みます。） 一戸建ての住宅はもちろん、アパート、長屋などのように独立して家庭生活を営むことができるような構造になっている場合は、区画ごとに1戸の住宅となります。
住宅以外	寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの居住用でない建物 なお、仮小屋など臨時応急的に造られた住居などもこれに含まれます。
住居の種類「不詳」	未回答などにより住居の種類が判定できない場合

10 住宅の所有の関係

住宅に居住する一般世帯について、住宅の所有の関係を次のとおり区分しています。

区 分	内 容
主世帯	「間借り」以外の次の5区分に居住する世帯
持ち家	居住する住宅がその世帯の所有である場合 なお、所有する住宅は登記の有無を問わず、また、分割払いの分譲住宅などで支払が完了していない場合も含まれます。
公営の借家	その世帯の借りている住宅が、都道府県営又は市（区）町村営の賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合
都市再生機構・公社の借家	その世帯の借りている住宅が、都市再生機構又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などの賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合 ※ 雇用・能力開発機構の雇用促進住宅（移転就職者用宿舎）も含まれます。
民営の借家	その世帯の借りている住宅が、「公営の借家」、「都市再生機構・公社の借家」及び「給与住宅」ではない場合
給与住宅	勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に、職務の都合上又は給与の一部として居住している場合 ※ 家賃の支払の有無を問わず、また、勤務先の会社又は雇主が借りている一般の住宅に住んでいる場合も含まれます。
間借り	他の世帯が住んでいる住宅（持ち家、公営の借家、都市再生機構・公社の借家、民営の借家、給与住宅）の一部を借りて住んでいる場合

11 住宅の建て方

各世帯が居住する住宅を、その建て方により、次のとおり区分しています。

区 分	内 容
一戸建	1建物が1住宅であるもの なお、店舗併用住宅の場合でも、1建物が1住宅であればここに含みます。
長屋建	二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの いわゆる「テラスハウス」も含みます。
共同住宅	棟の中に二つ以上の住宅があるもので、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの ※ 1階が店舗で、2階以上が住宅になっている建物も含みます。 ※ 建物の階数及び世帯が住んでいる階により「1・2階建」、「3～5階建」、「6～10階建」、「11～14階建」、「15階建以上」に5区分しています。
その他	上記以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合

12 人口集中地区

人口集中地区の設定に当たっては、国勢調査基本単位区及び基本単位区内に複数の調査区がある場合は調査区（以下「基本単位区等」という。）を基礎単位として、

①原則として人口密度が1平方キロメートル当たり4,000人以上の基本単位区等が市区町村の域内で互いに隣接して、

②それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に5,000人以上を有するこの地域を「人口集中地区」とします。

なお、人口集中地区は「都市的地域」を表す観点から、学校・研究所・神社・仏閣・運動場等の文教レクリエーション施設、工場・倉庫・事務所等の産業施設、官公庁・病院・療養所等の公共及び社会福祉施設のある基本単位区等で、それらの施設の面積を除いた残りの区域に人口が密集している基本単位区等又はそれらの施設の面積が2分の1以上占める基本単位区等が上記①の基本単位区等に隣接している場合には、上記①を構成する地域に含めます。

人口集中地区を設定した経緯

- ① 昭和28年に施行された「町村合併促進法」等に伴う「昭和の大合併」により、市部の地域内に、農漁村的性格の強い地域が広範囲に含まれるようになりました。
- ② 市部の地域は、従来表していた統計上の「都市的地域」としての特質を必ずしも明瞭に表さなくなり、統計の利用に不便が生じてきました。
- ③ 昭和35年調査の際に、この「都市的地域」の特質を明らかにする新しい統計上の地域単位として「人口集中区」を設定し、これらについても集計することにしました。
- ④ 地方交付税の交付算定基準の一つとして利用されているほか、都市計画、地域開発計画などの各種行政施策、学術研究、民間の市場調査などに広く利用されています。

* その他の用語は、『令和2年国勢調査 調査結果の利用案内 ―ユーザーズガイドー 』（<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka/sankou.html>）を参照してください。

結果の概要

1 人口

- 人口はゆるやかに増加し、109万6,704人（令和2年10月1日現在）
- 増加率は1.3%、調査開始以来最も低い数値となる
- 人口集中地区の人口は100万4,465人、総人口の91.6%を占める

令和2年10月1日現在の仙台市の人口は、109万6,704人で、5年前の前回調査に比べ1万4,545人増加し、大正9年の第1回国勢調査以来増加を続けています。

5年ごとの増加率の推移をみると、昭和30年から増加率は増大を続け、昭和50年には18.4%と最も高くなりました。その後、増加率は縮小を続け、平成27年は持ち直したものの、令和2年調査では前回を下回り、調査開始以来最も低い1.3%となりました。（図1、表1）

図1 人口及び人口増加率の推移（組替）－大正9年～令和2年

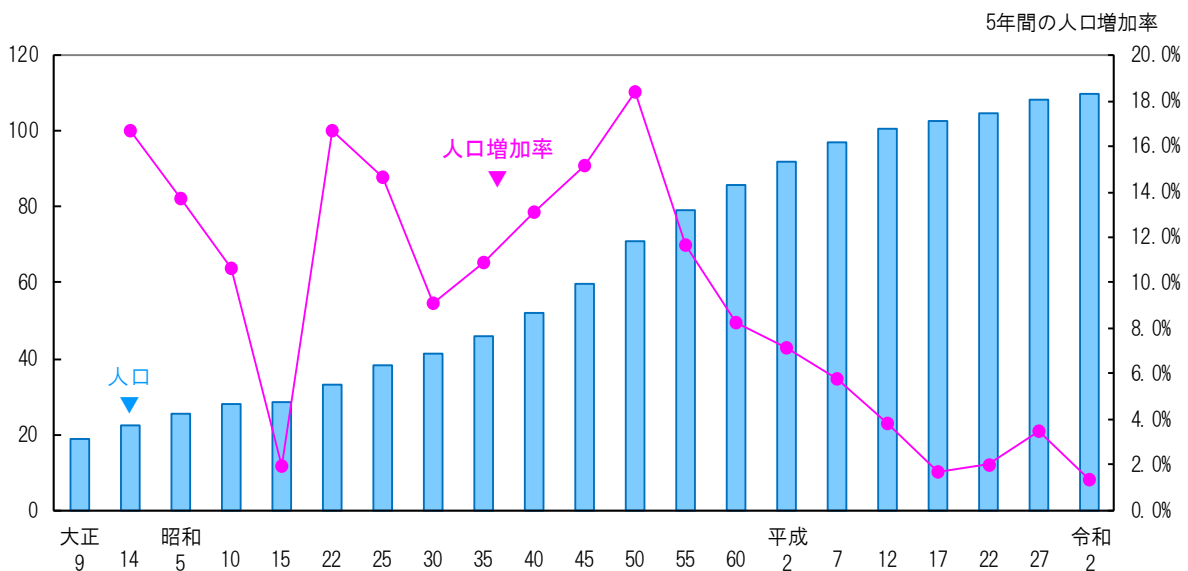


表1 男女別人口の推移－昭和40年～令和2年

年次	人口 (人)			5年間の人口増減		性比 (女=100)
	総数	男	女	増減数 (人)	増減率 (%)	
昭和40年	520,059	256,965	263,094	60,183	13.1	97.7
45	598,950	296,898	302,052	78,891	15.2	98.3
50	709,326	351,623	357,703	110,376	18.4	98.3
55	792,036	393,642	398,394	82,710	11.7	98.8
60	857,335	425,984	431,351	65,299	8.2	98.8
平成2年	918,398	454,954	463,444	61,063	7.1	98.2
7	971,297	480,684	490,613	52,899	5.8	98.0
12	1,008,130	496,270	511,860	36,833	3.8	97.0
17	1,025,098	500,597	524,501	16,968	1.7	95.4
22	1,045,986	507,833	538,153	20,888	2.0	94.4
27	1,082,159	527,170	554,989	36,173	3.5	95.0
令和2年	1,096,704	531,617	565,087	14,545	1.3	94.1

実質的な都市地域を表す「人口集中地区」における仙台市の人口は100万4,465人、総人口に占める割合は、前回より1.0ポイント減少し、91.6%となっています。(表2)

表2 人口集中地区人口、面積及び人口密度の推移—昭和50年～令和2年

年次	人口			面積			人口密度	
	人口集中地区	市全域	市全域に対する人口集中地区の割合	人口集中地区	市全域	市全域に対する人口集中地区の割合	人口集中地区	市全域
	人	人	%	km ²	km ²	%	人/km ²	人/km ²
昭和50年	581,158	709,326	81.9	76.7	788.09	9.7	7,577.0	900.1
55	648,992	792,036	81.9	86.5	788.03	11.0	7,502.8	1,005.1
60	723,200	857,335	84.4	102.9	788.03	13.1	7,028.2	1,087.9
平成2年	774,143	918,398	84.3	113.3	783.57	14.5	6,832.7	1,172.1
7	844,783	971,297	87.0	123.8	783.50	15.8	6,823.2	1,239.7
12	892,252	1,008,130	88.5	129.69	783.54	16.6	6,879.9	1,286.6
17	905,139	1,025,098	88.3	130.20	783.54	16.6	6,951.9	1,308.3
22	931,677	1,045,986	89.1	134.76	783.54	17.2	6,913.6	1,334.9
27	1,001,882	1,082,159	92.6	149.10	786.30	19.0	6,719.5	1,376.3
令和2年	1,004,465	1,096,704	91.6	150.20	786.35	19.1	6,687.5	1,394.7

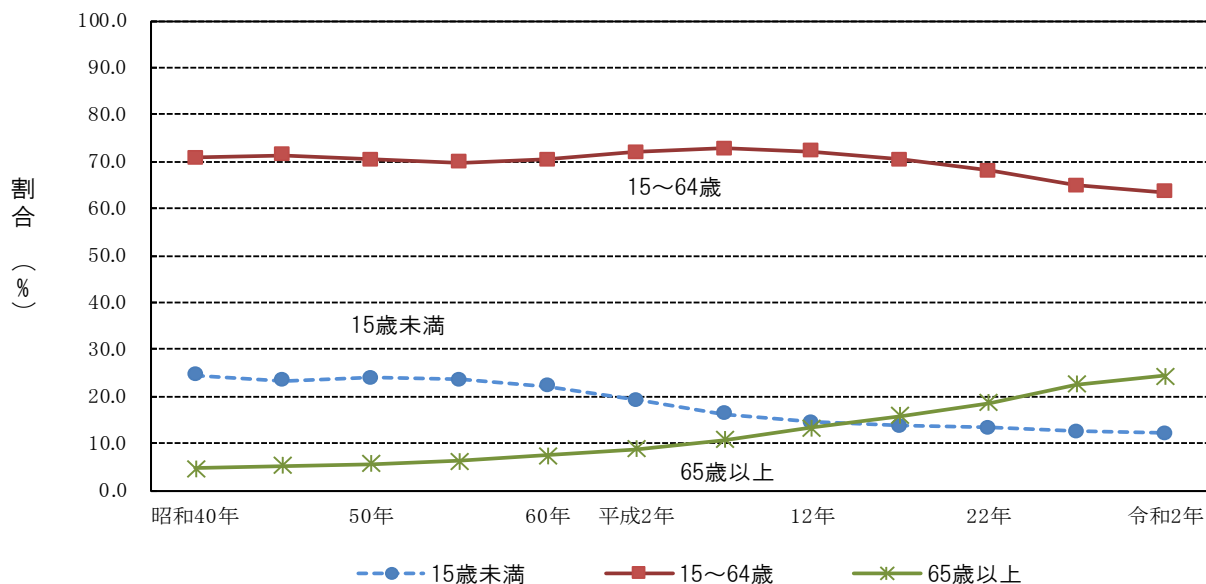
2 年齢別人口

- 65歳以上人口は25万7,223人、高齢化率は24.3%となり「超高齢社会」が進行
- 5歳階級別では、増加数が最も多いのは45～49歳、減少数が最も多いのは60～64歳
- 人口ピラミッドは張り出しが少なくなり、「つぼ型」に近い形

仙台市の総人口を年齢3区分別にみると、15歳未満の年少人口は12万8,665人(年齢不詳を除いた総人口に占める割合12.2%)、15～64歳の生産年齢人口は67万3,081人(同63.6%)、65歳以上の老年人口は25万7,223人(同24.3%)となっています。

年齢不詳を除いた総人口に占める割合を平成27年と比べると、年少人口は0.3ポイントの低下、生産年齢人口は1.4ポイントの低下となった一方、老年人口は1.7ポイント上昇しました。(図2、表3)

図2 年齢(3区分)別人口割合の推移—昭和40年～令和2年



年齢を5歳階級別に前回と比較すると、増加数が一番大きいのが「45～49歳」の1万4,051人、次いで「70～74歳」の1万2,303人となっています。一方、減少数は「60～64歳」の7,924人が一番大きく、次いで「65～69歳」の6,590人となっています。

また、令和2年の「25～29歳」人口と5年前の「20～24歳」人口との比較では、7,084人減少している一方、「20～24歳」人口と5年前の「15～19歳」人口との比較では、9,542人増加しています。進学や就職等での転入や就職での転出が要因の一つと考えられます。(表3)

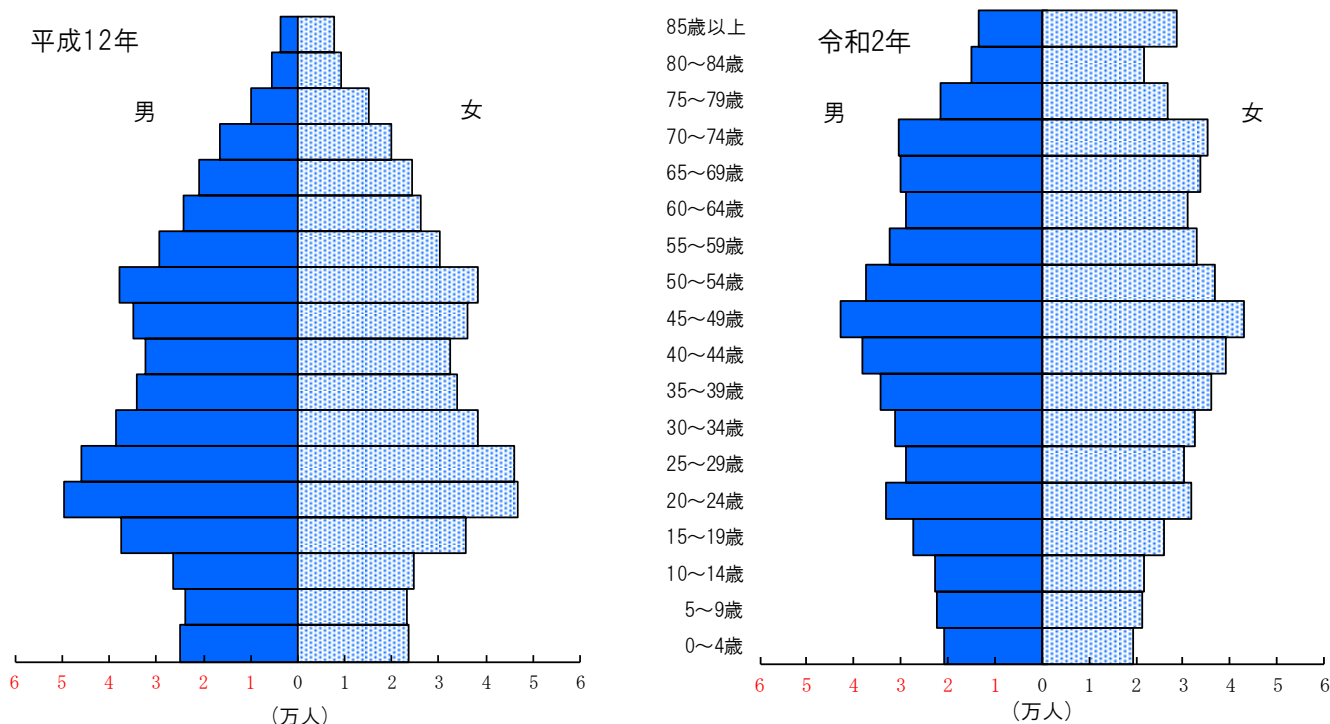
表3 年齢(5歳階級)別人口の推移—平成7年～令和2年

年齢階級	平成7年	12年	17年	22年	27年	令和2年	平成27年～令和2年	
							増減数	増減率(%)
総数	971,297	1,008,130	1,025,098	1,045,986	1,082,159	1,096,704	14,545	1.3
0～4歳	48,412	48,383	46,056	44,566	42,369	40,380	△ 1,989	△ 4.7
5～9	51,576	47,250	47,126	45,240	43,016	43,833	817	1.9
10～14	58,426	51,192	46,869	47,026	43,924	44,452	528	1.2
15～19	81,858	73,140	63,082	56,571	55,128	53,373	△ 1,755	△ 3.2
20～24	104,447	96,130	82,440	71,620	66,127	64,670	△ 1,457	△ 2.2
25～29	77,541	91,860	80,174	71,147	63,647	59,043	△ 4,604	△ 7.2
30～34	69,074	76,745	87,471	77,370	66,259	63,865	△ 2,394	△ 3.6
35～39	64,540	67,886	74,677	85,610	73,375	69,959	△ 3,416	△ 4.7
40～44	71,452	64,875	66,666	73,918	82,644	77,017	△ 5,627	△ 6.8
45～49	77,789	71,049	63,354	65,955	71,928	85,979	14,051	19.5
50～54	61,317	75,937	69,145	62,124	65,551	73,970	8,419	12.8
55～59	51,820	59,663	73,581	67,445	62,245	65,160	2,915	4.7
60～64	47,008	50,498	57,724	71,619	67,969	60,045	△ 7,924	△ 11.7
65～69	39,268	45,287	48,626	55,699	70,537	63,947	△ 6,590	△ 9.3
70～74	28,096	36,559	42,647	45,962	53,523	65,826	12,303	23.0
75～79	18,109	25,203	33,252	38,671	43,638	48,512	4,874	11.2
80～84	11,642	14,575	21,060	27,905	34,912	36,707	1,795	5.1
85～89	5,643	7,908	10,503	15,609	20,611	25,845	5,234	25.4
90～94	1,644	2,895	4,457	5,974	8,694	12,529	3,835	44.1
95～99	284	542	1,115	1,647	2,114	3,359	1,245	58.9
100歳以上	25	51	135	255	331	498	167	50.5
年齢不詳	1,326	502	4,938	14,053	43,617	37,735	-	-
(再掲)								
15歳未満	158,414	146,825	140,051	136,832	129,309	128,665	△ 644	△ 0.5
15～64歳	706,846	727,783	718,314	703,379	674,873	673,081	△ 1,792	△ 0.3
65歳以上	104,711	133,020	161,795	191,722	234,360	257,223	22,863	9.8
65～74歳	67,364	81,846	91,237	101,661	124,060	129,773	5,713	4.6
75歳以上	37,347	51,174	70,522	90,061	110,300	127,450	17,150	15.5
年齢別割合(%)								
15歳未満	16.3	14.6	13.7	13.3	12.5	12.2	-	-
15～64歳	72.9	72.2	70.4	68.2	65.0	63.6	-	-
65歳以上	10.8	13.2	15.9	18.6	22.6	24.3	-	-
65～74歳	6.9	8.1	8.9	9.9	11.9	12.3	-	-
75歳以上	3.9	5.1	6.9	8.7	10.6	12.0	-	-

*年齢別割合は年齢不詳を除いて算出している。

令和2年の人口ピラミッドを20年前（平成12年）のものと比較すると、全体的には張り出しが少なくなり、また、ピラミッドの頂点がより平たくなっています。年齢層の間で人口の差が小さく、15歳未満人口も少なくなり、「つぼ型」に近い形を示しています。（図3）

図3 人口ピラミッド



3 配偶関係別人口

- 未婚の割合は男性が高く、死別・離別の割合は女性が高い
- 「有配偶」が「未婚」を上回るのは、男女とも30~34歳以上の年齢階級
- 5歳階級別の未婚率は、20~44歳の男性と25~39歳の女性で前回を下回る

令和2年の15歳以上人口93万304人（男性44万5,201人、女性48万5,103人）を配偶関係別にみると、男性は「未婚」が13万9,981人（15歳以上男性の33.4%）、「有配偶」が25万3,075人（同60.3%）、「死別」が1万910人（同2.6%）、「離別」が1万5,606人（同3.7%）となっています。一方、女性は「未婚」が12万8,241人（15歳以上女性の27.6%）、「有配偶」が25万3,982人（同54.7%）、「死別」が5万2,216人（同11.2%）、「離別」が2万9,823人（同6.4%）となっています。

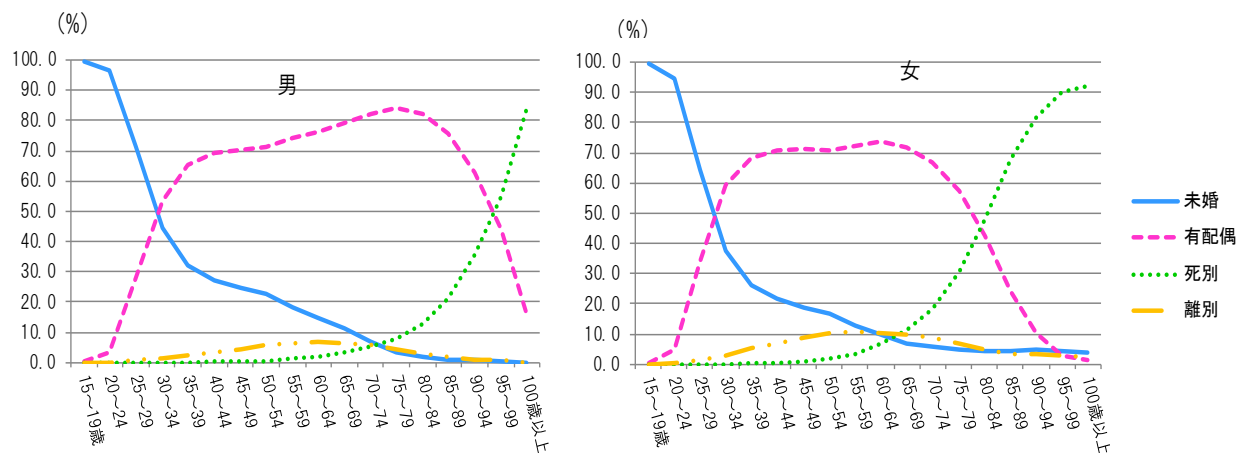
また、「有配偶」の割合が「未婚」を上回るのは男女とも30~34歳以上の年齢階級となっています。（表4、図4）

表 4 配偶関係別 15 歳以上人口

年齢階級	男						女						
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳	
	実 数 (人)												
総 数	445,201	139,981	253,075	10,910	15,606	25,629	485,103	128,241	253,982	52,216	29,823	20,841	
15～19歳	27,229	26,821	68	-	9	331	26,144	25,783	91	2	5	263	
20～24	32,984	28,610	1,033	4	34	3,303	31,686	27,613	1,484	7	79	2,503	
25～29	28,963	17,874	7,031	1	168	3,889	30,080	17,590	9,380	11	389	2,710	
30～34	31,369	12,772	15,349	13	456	2,779	32,496	11,555	18,157	28	925	1,831	
35～39	34,133	10,190	20,672	18	825	2,428	35,826	9,042	23,377	88	1,778	1,541	
40～44	38,105	9,646	24,806	63	1,282	2,308	38,912	8,154	26,590	189	2,537	1,442	
45～49	42,873	10,049	28,348	123	1,824	2,529	43,106	7,876	29,562	373	3,724	1,571	
50～54	37,331	7,969	25,164	214	2,028	1,956	36,639	5,955	25,037	691	3,712	1,244	
55～59	32,333	5,617	22,984	351	1,918	1,463	32,827	4,160	23,137	1,137	3,519	874	
60～64	29,078	4,074	21,380	588	1,914	1,122	30,967	2,898	22,241	2,002	3,075	751	
65～69	30,140	3,233	23,040	991	1,856	1,020	33,807	2,338	23,730	3,776	3,218	745	
70～74	30,509	1,994	24,329	1,554	1,749	883	35,317	2,021	22,953	6,291	3,110	942	
75～79	21,713	705	17,792	1,669	932	615	26,799	1,185	14,797	7,900	1,811	1,106	
80～84	14,933	298	11,934	1,836	426	439	21,774	895	8,750	9,907	1,033	1,189	
85～89	9,184	100	6,709	1,865	152	358	16,661	652	3,771	10,482	558	1,198	
90～94	3,604	27	2,156	1,229	28	164	8,925	394	848	6,709	273	701	
95～99	651	2	269	335	5	40	2,708	115	71	2,257	67	198	
100歳以上	69	-	11	56	-	2	429	15	6	366	10	32	
	構 成 比 (%)												
総 数	100.0	33.4	60.3	2.6	3.7	-	100.0	27.6	54.7	11.2	6.4	-	
15～19歳	100.0	99.7	0.3	0.0	0.0	-	100.0	99.6	0.4	0.0	0.0	-	
20～24	100.0	96.4	3.5	0.0	0.1	-	100.0	94.6	5.1	0.0	0.3	-	
25～29	100.0	71.3	28.0	0.0	0.7	-	100.0	64.3	34.3	0.0	1.4	-	
30～34	100.0	44.7	53.7	0.0	1.6	-	100.0	37.7	59.2	0.1	3.0	-	
35～39	100.0	32.1	65.2	0.1	2.6	-	100.0	26.4	68.2	0.3	5.2	-	
40～44	100.0	26.9	69.3	0.2	3.6	-	100.0	21.8	71.0	0.5	6.8	-	
45～49	100.0	24.9	70.3	0.3	4.5	-	100.0	19.0	71.2	0.9	9.0	-	
50～54	100.0	22.5	71.1	0.6	5.7	-	100.0	16.8	70.7	2.0	10.5	-	
55～59	100.0	18.2	74.5	1.1	6.2	-	100.0	13.0	72.4	3.6	11.0	-	
60～64	100.0	14.6	76.5	2.1	6.8	-	100.0	9.6	73.6	6.6	10.2	-	
65～69	100.0	11.1	79.1	3.4	6.4	-	100.0	7.1	71.8	11.4	9.7	-	
70～74	100.0	6.7	82.1	5.2	5.9	-	100.0	5.9	66.8	18.3	9.0	-	
75～79	100.0	3.3	84.3	7.9	4.4	-	100.0	4.6	57.6	30.7	7.0	-	
80～84	100.0	2.1	82.3	12.7	2.9	-	100.0	4.3	42.5	48.1	5.0	-	
85～89	100.0	1.1	76.0	21.1	1.7	-	100.0	4.2	24.4	67.8	3.6	-	
90～94	100.0	0.8	62.7	35.7	0.8	-	100.0	4.8	10.3	81.6	3.3	-	
95～99	100.0	0.3	44.0	54.8	0.8	-	100.0	4.6	2.8	89.9	2.7	-	
100歳以上	100.0	0.0	16.4	83.6	0.0	-	100.0	3.8	1.5	92.2	2.5	-	
平成27年構成比(%)	総 数	100.0	34.1	59.4	2.7	3.8	-	100.0	28.3	54.2	11.7	6.2	-

*構成比は配偶関係「不詳」を除いて算出している。

図 4 配偶関係, 年齢 (5 歳階級), 男女別 15 歳以上人口の割合



20歳～49歳までの年齢階級別に未婚率の推移をみると、20～44歳の男性及び25～39歳の女性では前回は下回っています。（表5、図5）

図5 年齢階級（20～49歳）別未婚率の推移—平成12年～令和2年

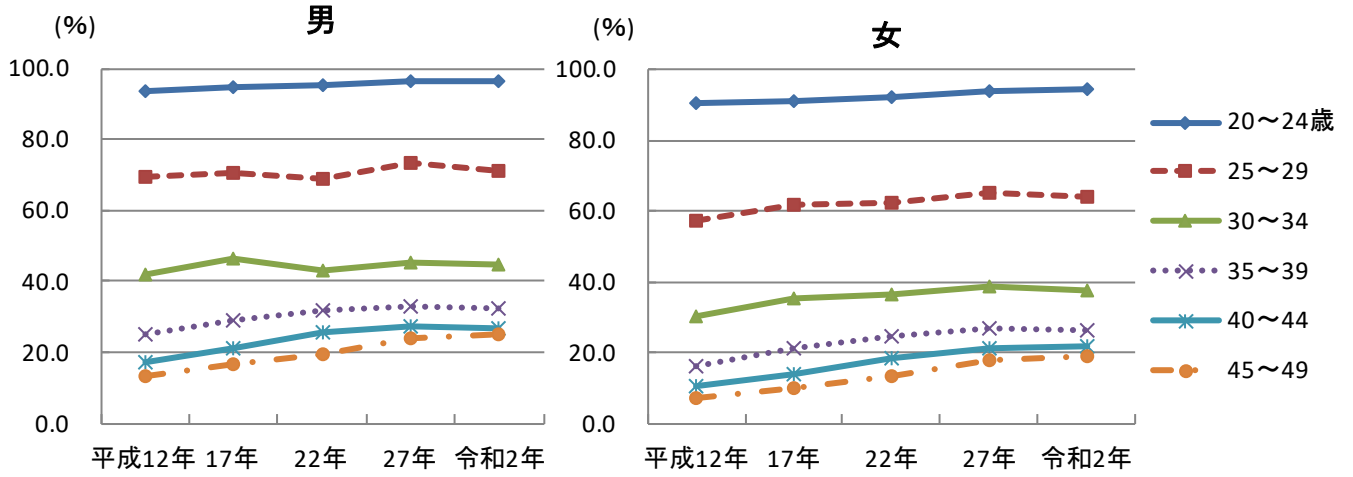


表5 年齢階級（20～49歳）別未婚率の推移—平成12年～令和2年

(単位：%)

年齢階級	男					女				
	平成12年	17年	22年	27年	令和2年	平成12年	17年	22年	27年	令和2年
20～24歳	93.8	94.7	95.2	96.5	96.4	90.4	91.3	92.1	94.2	94.6
25～29	69.2	70.4	68.7	73.1	71.3	57.0	61.9	62.3	65.4	64.3
30～34	42.0	46.2	42.7	45.1	44.7	30.0	35.4	36.5	38.5	37.7
35～39	25.0	29.1	31.8	33.1	32.1	16.2	21.0	24.5	26.6	26.4
40～44	17.3	20.9	25.4	27.5	26.9	10.7	13.8	18.6	21.2	21.8
45～49	13.2	16.3	19.6	23.8	24.9	7.4	10.0	13.6	17.8	19.0

4 外国人人口

- ▶ 外国人人口は1万1,507人で、仙台市の総人口の1.1%
- ▶ 国籍では、「中国」が最も多く、外国人人口の30.7%を占める

仙台市に在住する外国人人口は1万1,507人で、平成27年と比べて29.3%増加しました。仙台市の総人口に占める割合（日本人・外国人の別「不詳」を除く）は1.1%となっています。

国籍別にみると、「中国」が最も多く3,534人（外国人人口の30.7%）、次いで「韓国、朝鮮」が1,797人（同15.6%）などとなっています。「ベトナム」は前回の712人から1,650人（同14.3%）と大幅に増加した他、令和2年調査から調査対象となった「ネパール」も1,389人（同12.1%）となりました。（表6、図6）

図6 国籍別外国人人口の割合—令和2年

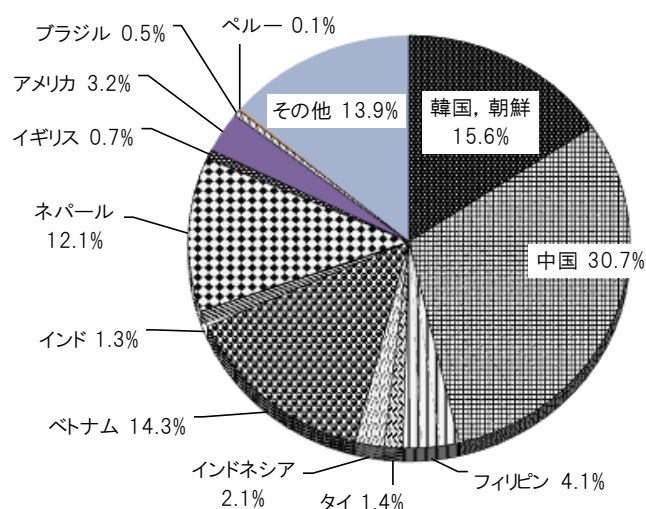


表6 国籍別外国人人口の推移—平成27年・令和2年

国籍	実数(人)		増減数 (人)	増減率 (%)	割合(%)	
	平成27年	令和2年			平成22年	平成27年
総数	8,898 (0.8%)	11,507 (1.1%)	2,609	29.3	100.0	100.0
韓国, 朝鮮	1,830	1,797	△ 33	△ 1.8	20.6	15.6
中国	3,100	3,534	434	14.0	34.8	30.7
フィリピン	354	472	118	33.3	4.0	4.1
タイ	129	159	30	23.3	1.4	1.4
インドネシア	192	245	53	27.6	2.2	2.1
ベトナム	712	1,650	938	131.7	8.0	14.3
インド	87	147	60	69.0	1.0	1.3
ネパール	-	1,389	-	-	-	12.1
イギリス	72	82	10	13.9	0.8	0.7
アメリカ	382	365	△ 17	△ 4.5	4.3	3.2
ブラジル	61	56	△ 5	△ 8.2	0.7	0.5
ペルー	10	16	6	60.0	0.1	0.1
その他	2,056	1,595	△ 461	△ 22.4	23.1	13.9

*ネパールはH27年調査では「その他」に含まれる。

*「その他」には、無国籍及び国名「不詳」を含む。

5 世帯の状況

(1) 世帯数、世帯規模

- ▶ 世帯数は52万5,455世帯、うち一般世帯は52万4,651世帯
- ▶ 世帯数・世帯人員は一貫して増加、1世帯当たり人員は一貫して減少
- ▶ 世帯人員が1人の世帯が最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少ない

令和2年10月1日現在の仙台市の世帯数は52万5,455世帯で、平成27年から2万6,502世帯増加しました。増加率は5.3%となっています。

一般世帯数は52万4,651世帯、一般世帯人員は107万2,237人で、一般世帯の1世帯当たり人員は2.04人となっています。

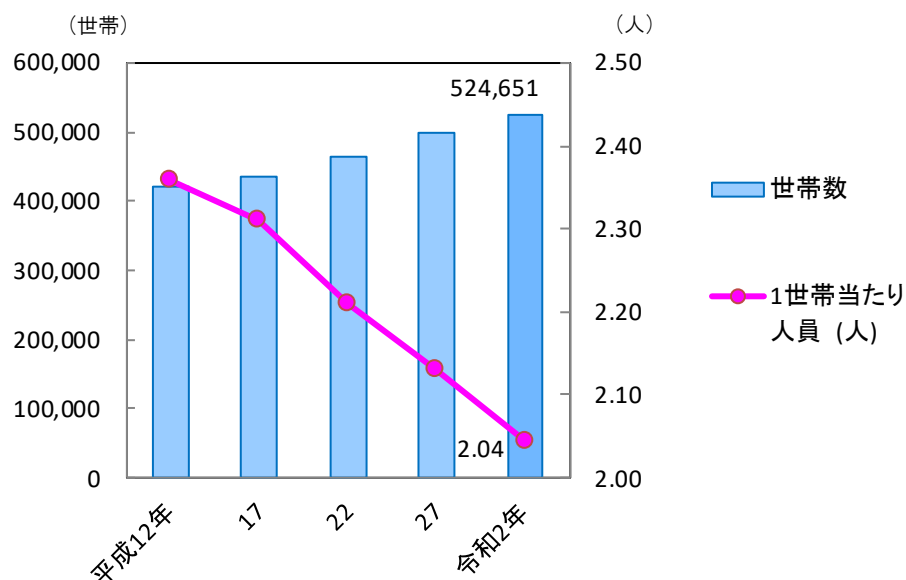
一般世帯について平成12年以降の推移をみると、世帯数及び世帯人員とも一貫して増加している一方、1世帯当たり人員は一貫して減少しています。(表7、図7)

表7 総世帯数、一般世帯数・世帯人員及び施設等の世帯数・世帯人員の推移
—平成12年～令和2年

年次	総数 (世帯)	一般世帯			施設等の世帯		
		世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり 人員(人)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	
実数	平成12年	421,182	420,368	991,664	2.36	446	15,964
	17	439,579	434,539	1,002,678	2.31	567	17,482
	22	465,260	464,640	1,026,693	2.21	620	19,293
	27	498,953	498,257	1,060,769	2.13	696	21,390
	令和2年	525,455	524,651	1,072,237	2.04	804	24,467
増減数	平成12～17年	18,397	14,171	11,014	△0.05	121	1,518
	17～22年	25,681	30,101	24,015	△0.10	53	1,811
	22～27年	33,693	33,617	34,076	△0.08	76	2,097
	平成27～令和2年	26,502	26,394	11,468	△0.09	108	3,077
増減率	平成12～17年	4.4%	3.4%	1.1%	△2.1%	27.1%	9.5%
	17～22年	5.8%	6.9%	2.4%	△4.3%	9.3%	10.4%
	22～27年	7.2%	7.2%	3.3%	△3.7%	12.3%	10.9%
	平成27～令和2年	5.3%	5.3%	1.1%	△4.0%	15.5%	14.4%

*平成12年～17年は、総数に世帯の種類「不詳」を含む。

図7 一般世帯及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移—平成12年～令和2年



一般世帯数を世帯人員別にみると、世帯人員が1人の世帯が23万6,238世帯（一般世帯の45.0%）と最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっています。

平成27年と比べると、世帯人員が3人以下の世帯はいずれも増加しており、世帯人員が多くなるほど増加率は低くなっています。一方、4人以上の世帯はいずれも減少し、世帯人員が多くなるほど減少率は高くなっています。（図8、表8）

図8 世帯人員別一般世帯割合の推移—平成22年～令和2年

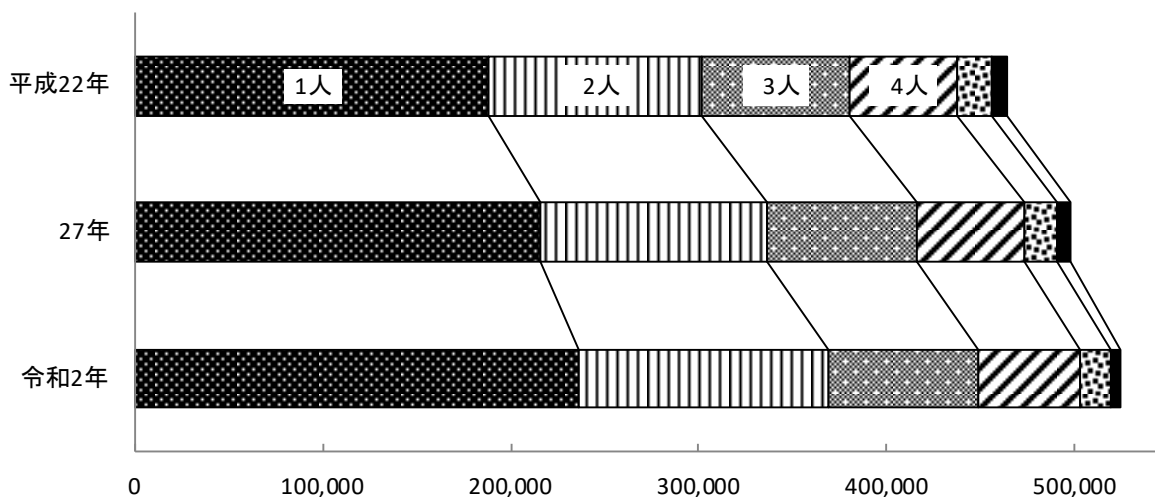


表8 世帯人員別一般世帯数の推移—平成22年～令和2年

区分	一般世帯数（実数：世帯，比率：%）						増減数（世帯）		増減率（%）
	平成22年		27年		令和2年		H22～H27	H27～R2	H27～R2
	実数	比率	実数	比率	実数	比率			
総数	464,640	100.0	498,257	100.0	524,651	100.0	33,617	26,394	5.3
1人	188,567	40.6	215,236	43.2	236,238	45.0	26,669	21,002	9.8
2人	113,546	24.4	121,567	24.4	133,196	25.4	8,021	11,629	9.6
3人	77,807	16.7	79,097	15.9	79,857	15.2	1,290	760	1.0
4人	58,163	12.5	57,354	11.5	54,273	10.3	△ 809	△ 3,081	△ 5.4
5人	17,877	3.8	17,341	3.5	15,545	3.0	△ 536	△ 1,796	△ 10.4
6人以上	8,680	1.9	7,662	1.5	5,542	1.1	△ 1,018	△ 2,120	△ 27.7

(2) 世帯の種類・家族類型(一般世帯)

- 単独世帯は23万6,238世帯で、割合は45.1%に上昇
- 年齢(5歳階級)別人口に占める単独世帯の割合は、20~24歳が最も高い
- 20~69歳は男性の方が年齢別人口に占める単独世帯の割合が高く、70歳以上では女性の方が高い

一般世帯数を世帯の家族類型別にみると、「親族のみの世帯」は28万2,059世帯(世帯の家族類型「不詳」を除いた一般世帯に占める割合53.8%)、「単独世帯」は23万6,238世帯(同45.1%)となっています。

「親族のみの世帯」のうち、「核家族世帯」は25万5,851世帯(同48.8%)で、そのうち最も多いのは「夫婦と子供から成る世帯」で11万9,128世帯(同22.7%)、次いで「夫婦のみの世帯」で9万4,364世帯(同18.0%)などとなっています。(図9、表9)

図9 一般世帯の家族類型別割合の推移—平成22年~令和2年

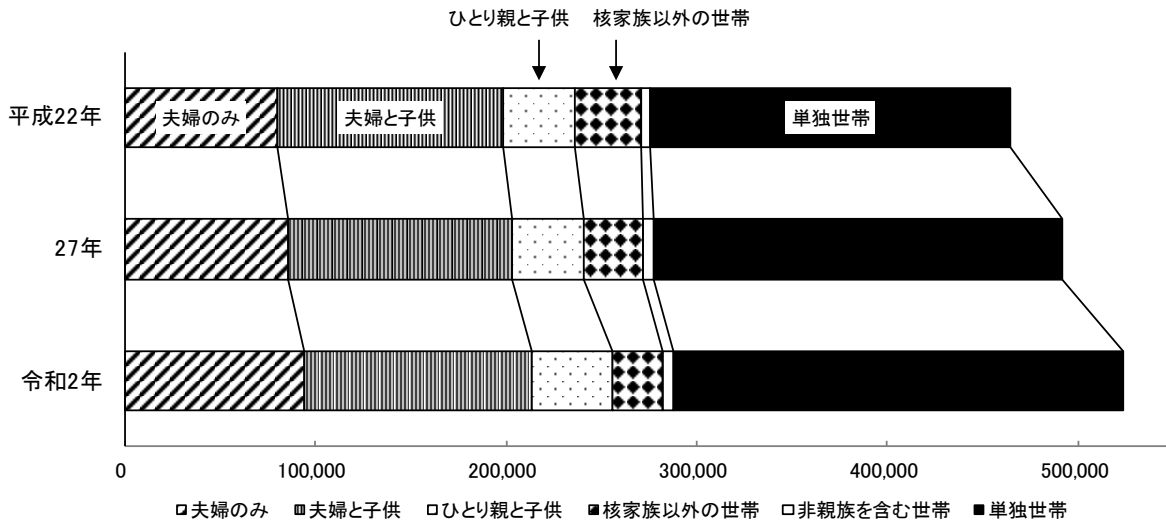


表9 世帯の家族類型別一般世帯数の推移—平成22年~令和2年

家族類型	一般世帯数(世帯)			構成比(%)			増減率(%)	
	平成22年	27年	令和2年	平成22年	27年	令和2年	H22~H27	H27~R2
総数	464,640	498,257	524,651	-	-	-	7.2	5.3
親族のみの世帯	270,448	272,075	282,059	58.2	55.3	53.8	0.6	3.7
核家族世帯	236,107	240,648	255,851	50.8	48.9	48.8	1.9	6.3
夫婦のみ	80,082	85,289	94,364	17.2	17.3	18.0	6.5	10.6
夫婦と子供	118,453	117,964	119,128	25.5	24.0	22.7	△0.4	1.0
男親と子供	4,573	4,723	5,171	1.0	1.0	1.0	3.3	9.5
女親と子供	32,999	32,672	37,188	7.1	6.6	7.1	△1.0	13.8
核家族以外の世帯	34,341	31,427	26,208	7.4	6.4	5.0	△8.5	△16.6
非親族を含む世帯	5,531	4,948	5,524	1.2	1.0	1.1	△10.5	11.6
単独世帯	188,567	215,236	236,238	40.6	43.7	45.1	14.1	9.8

*総数には世帯の家族類型「不詳」を含む。

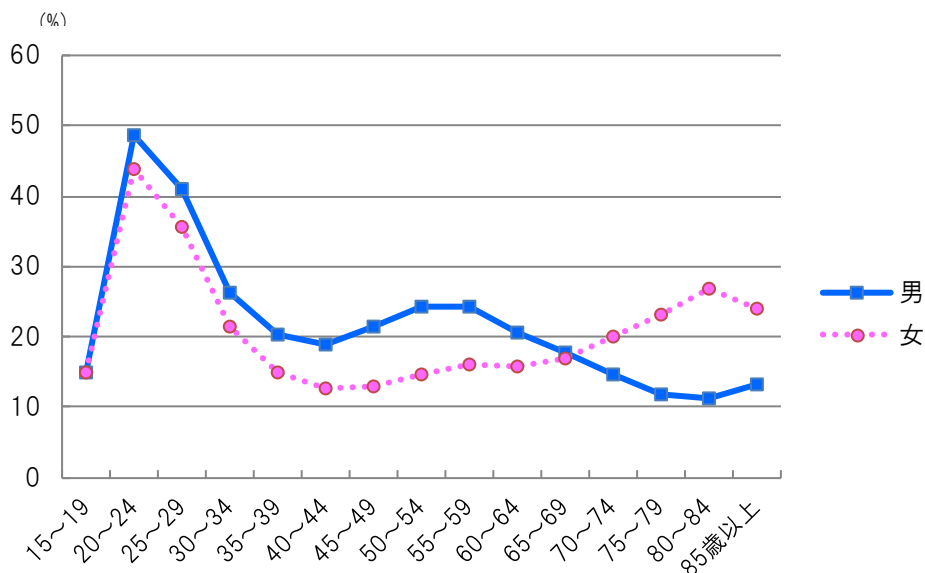
*構成比は世帯の家族類型「不詳」を除いて算出している。

年齢(5歳階級)別人口に占める「単独世帯」の比率をみると、男女とも20～24歳で最も高く、男性で48.8%、女性で43.9%を占めています。また、20歳以上の年齢階級では、65～69歳までの各年齢階級で男性が女性を上回っている一方、70歳以上の階級では女性が男性を上回っています。(図10、表10)

表10 単独世帯の年齢(5歳階級)、男女別世帯人員—平成27年・令和2年

年齢階級	男				女			
	平成27年		令和2年		平成27年		令和2年	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
総数	113,068	21.4	121,497	22.9	102,168	18.4	114,741	20.3
～14歳	4	0.0	1	0.0	-	-	-	-
15～19	4,631	16.3	4,038	14.8	4,301	16.1	3,922	15.0
20～24	16,532	49.0	16,085	48.8	13,722	42.4	13,912	43.9
25～29	12,434	39.3	11,916	41.1	10,266	32.1	10,689	35.5
30～34	7,034	21.9	8,265	26.3	5,904	17.3	6,952	21.4
35～39	6,454	17.8	6,914	20.3	4,709	12.7	5,347	14.9
40～44	7,408	18.0	7,244	19.0	4,529	10.9	4,964	12.8
45～49	7,375	20.4	9,245	21.6	3,989	11.2	5,520	12.8
50～54	7,567	23.0	9,016	24.2	4,007	12.3	5,409	14.8
55～59	6,987	22.9	7,810	24.2	4,580	14.5	5,241	16.0
60～64	6,619	20.2	6,010	20.7	5,647	16.0	4,865	15.7
65～69	5,478	16.3	5,349	17.7	6,400	17.4	5,761	17.0
70～74	3,381	13.5	4,459	14.6	5,824	20.4	7,038	19.9
75～79	2,626	13.8	2,584	11.9	6,586	26.8	6,198	23.1
80～84	2,112	15.2	1,694	11.3	6,612	31.4	5,866	26.9
85歳以上	1,192	12.1	1,781	13.2	4,824	22.0	6,885	24.0

図10 単独世帯の年齢(5歳階級)、男女別世帯人員の割合—令和2年



* 総数には、年齢「不詳」を含む。

* 比率＝男女、年齢5歳階級別一般世帯のうちの単独世帯人員／当該年齢階級の男女別人口

(3) 高齢世帯員のいる世帯(一般世帯)

- 65歳以上世帯員のいる一般世帯数は、一般世帯の3割以上を占めるが、伸び率は低下
- 65歳以上の単独世帯、夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯も増加が続く

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は16万4,822世帯で、平成27年に比べて9,759世帯の増加となっています。一般世帯に占める割合は31.4%となり、平成27年の31.1%から上昇が続いていますが、平成22年(27.4%)から平成27年の伸び率と比べると、その伸び率は低下しています。

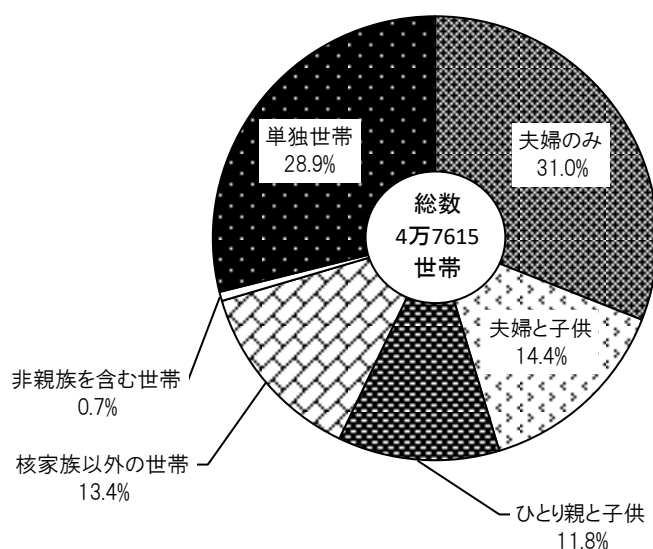
65歳以上世帯員のいる一般世帯数を家族類型別にみると、「夫婦のみの世帯」が5万1,072世帯(65歳以上世帯員のいる一般世帯の31.0%)と最も多く、次いで「単独世帯」が4万7,615世帯(同28.9%)などとなっています。(表11、図11)

表11 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯数の推移
—平成22年～令和2年

家族類型	実数(世帯)			構成比(%)		
	平成22年	27年	令和2年	平成22年	27年	令和2年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	127,081	155,063	164,822	100.0 (27.4)	100.0 (31.1)	100.0 (31.4)
親族のみの世帯	95,849	109,043	116,112	75.4	70.3	70.4
核家族世帯	68,690	82,981	94,106	54.1	53.5	57.1
夫婦のみの世帯	37,780	45,016	51,072	29.7	29.0	31.0
夫婦と子供から成る世帯	17,874	21,802	23,654	14.1	14.1	14.4
男親と子供から成る世帯	2,129	2,659	3,085	1.7	1.7	1.9
女親と子供から成る世帯	10,907	13,504	16,295	8.6	8.7	9.9
核家族以外の世帯	27,159	26,062	22,006	21.4	16.8	13.4
非親族を含む世帯	765	985	1,095	0.6	0.6	0.7
単独世帯	30,467	45,035	47,615	24.0	29.0	28.9

*()内の数値は、一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合

図11 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合—令和2年



65歳以上の単独世帯は平成27年と比べて5.7%増加しています。年齢（5歳階級）別にみると、「70～74歳」及び「85歳以上」の年齢階級で男女とも増加しており、特に男性の「85歳以上」の年齢階級では1.5倍近く増加しています。（図12、表12）

また、夫と妻がともに65歳以上の高齢夫婦世帯は4万2,973世帯で、平成27年に比べ6,920世帯（19.2%）の増加となっています。（表13）

図12 年齢別高齢単身者数の推移—平成22年～令和2年

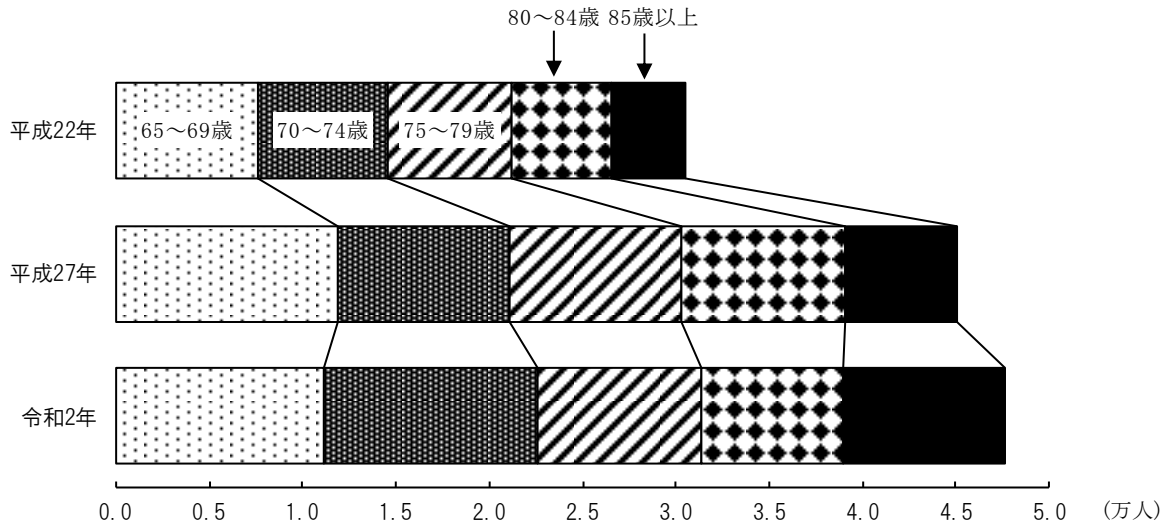


表12 65歳以上の高齢単身者数（男女別）—平成27年・令和2年

（単位：人，％）

年齢別	平成27年			令和2年			増減率		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	45,035	14,789	30,246	47,615	15,867	31,748	5.7	7.3	5.0
65～69歳	11,878	5,478	6,400	11,110	5,349	5,761	△ 6.5	△ 2.4	△ 10.0
70～74歳	9,205	3,381	5,824	11,497	4,459	7,038	24.9	31.9	20.8
75～79歳	9,212	2,626	6,586	8,782	2,584	6,198	△ 4.7	△ 1.6	△ 5.9
80～84歳	8,724	2,112	6,612	7,560	1,694	5,866	△ 13.3	△ 19.8	△ 11.3
85歳以上	6,016	1,192	4,824	8,666	1,781	6,885	44.0	49.4	42.7

表13 夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯数—平成27年・令和2年

（単位：世帯，％）

		平成27年				令和2年				増減率			
		総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上
妻の年齢	夫の年齢	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上
	総数	36,053	23,439	11,213	1,401	42,973	26,609	14,053	2,311	19.2	13.5	25.3	65.0
	65～74歳	17,725	17,048	656	21	20,076	19,233	817	26	13.3	12.8	24.5	23.8
	75～84歳	14,790	6,311	8,287	192	17,829	7,266	10,284	279	20.5	15.1	24.1	45.3
	85歳以上	3,538	80	2,270	1,188	5,068	110	2,952	2,006	43.2	37.5	30.0	68.9

6 住居の状況

(1) 住宅の所有関係

- ▶ 「持ち家」の割合は 1.0 ポイント上昇し, 49.0%
- ▶ 「民営の借家」の割合は 1.3 ポイント低下し, 42.1%

住宅に住む一般世帯数 51 万 9,554 世帯を住宅の所有関係別にみると, 「持ち家」は 25 万 4,513 世帯 (住宅に住む一般世帯の 49.0%) と最も多く, 次いで「民営の借家」が 21 万 8,844 世帯 (同 42.1%) で, この 2 つで住宅に住む一般世帯の 91.1% を占めています。

平成 27 年と比べると, 「持ち家」は 1 万 8,544 世帯 (7.9%) の増加, 総数に占める割合は 1.0 ポイント上昇しました。一方, 「民営の借家」は 5,213 世帯 (2.4%) 増加したものの, 総数に占める割合は 1.3 ポイント低下し, 42.1% となりました。(図 13, 表 14)

図 13 住宅に住む一般世帯数の割合〔所有関係別〕—令和 2 年

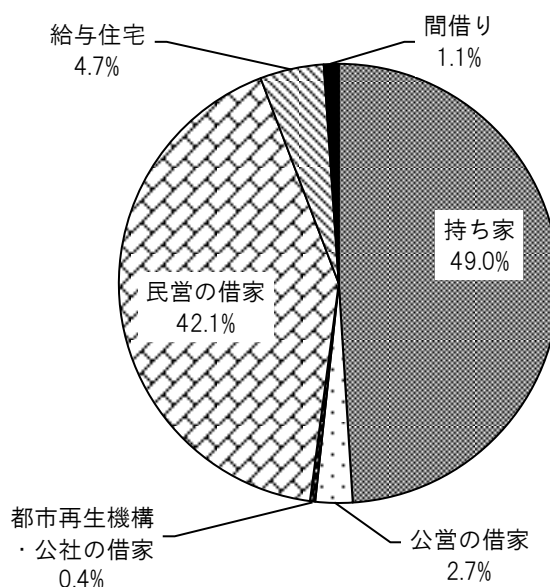


表 14 住宅に住む一般世帯数の推移〔所有関係別〕—平成 22 年～令和 2 年

年 別	総 数	持 ち 家	公 営 の 借 家	都市再生機構 ・ 公社の借家	民 営 の 借 家	給 与 住 宅	間 借 り
			実 数 (世帯)				
平成 22 年	460,105	224,767	12,288	4,379	194,644	19,480	4,547
平成 27 年	491,762	235,969	14,779	4,182	213,631	20,640	2,561
令和 2 年	519,554	254,513	14,167	1,981	218,844	24,383	5,666
			構 成 比 (%)				
平成 22 年	100.0	48.9	2.7	1.0	42.3	4.2	1.0
平成 27 年	100.0	48.0	3.0	0.9	43.4	4.2	0.5
令和 2 年	100.0	49.0	2.7	0.4	42.1	4.7	1.1

(2) 住宅の建て方

- ▶ 「共同住宅」が最も多く、住宅に住む一般世帯の60.6%を占める
- ▶ 「一戸建て」は世帯数は増加したものの、割合は38.5%に低下

住宅に住む一般世帯数を住宅の建て方別にみると、「共同住宅」が31万4,803世帯と最も多く、住宅に住む一般世帯の60.6%を占めています。次いで、「一戸建て」は19万9,899世帯（同38.5%）、「長屋建」が4,415世帯（同0.8%）などとなっています。

平成27年と比べて、「共同住宅」は1万8,270世帯（6.2%）増加し、総数に占める割合も0.3ポイント上昇しています。一方、「一戸建て」は9,948世帯（5.2%）の増加となったものの、総数に占める割合は0.1ポイント低下しています。（図14、表15）

図14 住宅に住む一般世帯数の割合〔建て方別〕－令和2年

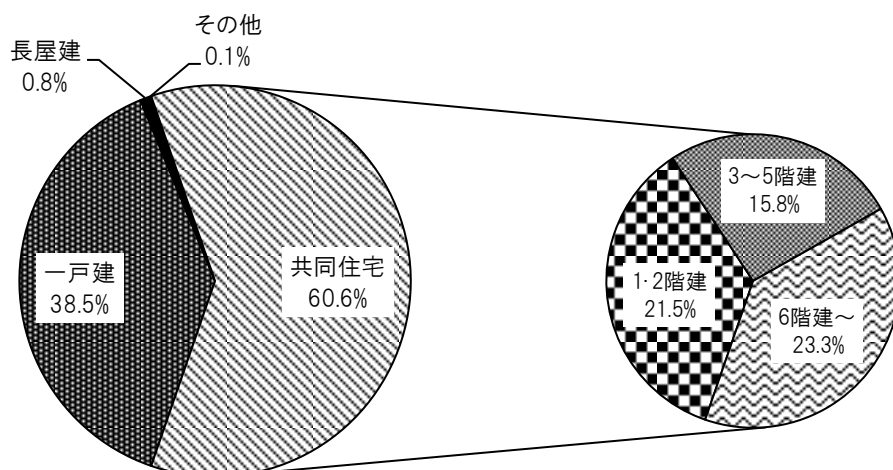


表15 住宅に住む一般世帯数の推移〔所有関係別〕－平成22年～令和2年

年 別	総 数	一 戸 建	長 屋 建	共 同 住 宅				そ の 他
				総 数	1・2階建	3～5階建	6階建～	
実 数 (世帯)								
平成22年	460,105	186,729	4,962	267,867	95,766	72,836	99,265	537
平成27年	491,762	189,951	4,572	296,533	107,956	78,278	110,299	706
令和2年	519,554	199,899	4,415	314,803	111,604	82,087	121,112	437
構 成 比 (%)								
平成22年	100.0	40.6	1.1	58.2	20.8	15.8	21.6	0.1
平成27年	100.0	38.6	0.9	60.3	22.0	15.9	22.4	0.1
令和2年	100.0	38.5	0.8	60.6	21.5	15.8	23.3	0.1

*平成22年の総数には、住宅の建て方「不詳」を含む。

*平成22年の構成比は、住宅の建て方「不詳」を含めて算出している。

7 区別の状況

- ▶ 人口・世帯数とも増加率が最も高いのは若林区
- ▶ 年少人口の割合が高いのは太白区，老年人口の割合が高いのは泉区
- ▶ 未婚率は男女とも青葉区が最も高く，有配偶率は男女とも泉区が最も高い
- ▶ 単身世帯の割合は青葉区が最も高く，高齢者単身者数の割合は宮城野区が最も高い
- ▶ 持ち家，一戸建ての割合は泉区が最も高く，借家，共同住宅の割合は宮城野区が最も高い

(1) 人口及び世帯数

人口は青葉区が31万1,590人で最も多く、次いで太白区23万4,758人、泉区21万2,149人、宮城野区19万6,732人、若林区14万1,475人の順となっています。平成27年と比べると、泉区以外で増加しており、増加率の高い順に若林区6.0%、太白区3.5%、宮城野区1.0%、青葉区0.5%となっています。泉区は2.1%減少し、政令市移行後初の減少となりました。

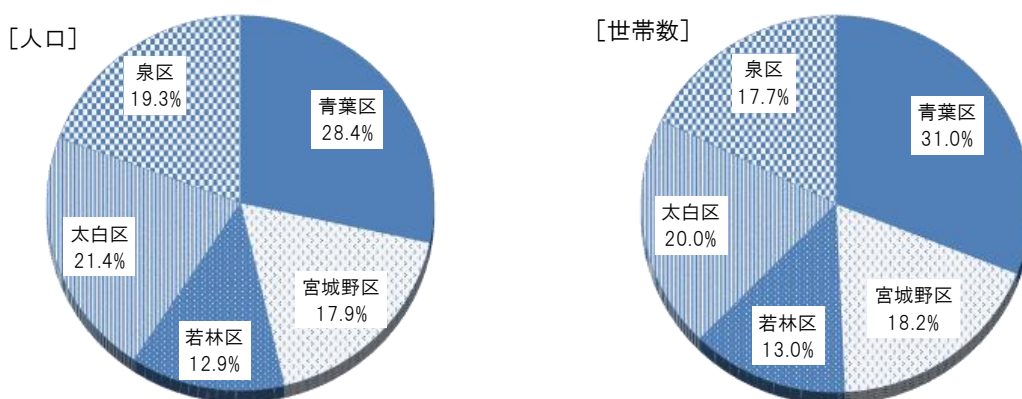
世帯数は青葉区が16万3,122世帯で最も多く、次いで太白区10万5,061世帯、宮城野区9万5,772世帯、泉区9万2,973世帯、若林区6万8,527世帯の順となっています。平成27年と比べると、全ての区で増加しており、増加率の高い順に若林区10.6%、太白区6.7%、宮城野区6.2%、泉区3.5%、青葉区2.9%となっています。

人口密度をみると、最も高いのは宮城野区で3,377.4人/㎢、最も低いのは太白区で1,027.9人/㎢となっています。人口集中地区の人口密度では、青葉区が7,795.1人/㎢で最も高く、最も低いのは宮城野区で5,377.3人/㎢となっています。(表16、図15)

表16 区別人口及び世帯数—平成27年・令和2年

区 別	人 口			世 帯 数	平 成 2 7 年 ~ 令 和 2 年				面 積 km ²	人口密度 人/㎢
	総 数	男	女		人 口		世 帯 数			
					増 加 数	増 加 率	増 加 数	増 加 率		
	人	人	人	世帯	人	%	世帯	%		
全 市	1,096,704	531,617	565,087	525,455	14,545	1.3	26,502	5.3	786.35	1,394.7
青 葉 区	311,590	150,932	160,658	163,122	1,407	0.5	4,560	2.9	302.24	1,030.9
宮 城 野 区	196,732	96,341	100,391	95,772	1,907	1.0	5,606	6.2	58.25	3,377.4
若 林 区	141,475	69,633	71,842	68,527	7,977	6.0	6,564	10.6	50.86	2,781.7
太 白 区	234,758	112,968	121,790	105,061	7,903	3.5	6,605	6.7	228.39	1,027.9
泉 区	212,149	101,743	110,406	92,973	△4,649	△2.1	3,167	3.5	146.61	1,447.0
(人口集中地区)										
全 市	1,004,465	487,329	517,136	491,508	2,583	0.3	20,654	4.4	150.20	6,687.5
青 葉 区	283,507	137,219	146,288	152,844	1,144	0.4	4,116	2.8	36.37	7,795.1
宮 城 野 区	186,808	91,435	95,373	92,107	1,305	0.7	5,211	6.0	34.74	5,377.3
若 林 区	136,294	67,159	69,135	66,737	8,693	6.8	6,613	11.0	19.18	7,106.0
太 白 区	218,060	105,037	113,023	98,796	4,998	2.3	5,341	5.7	30.50	7,149.5
泉 区	179,796	86,479	93,317	81,024	△13,557	△7.0	△627	△0.8	29.42	6,111.4

図 15 区別人口及び世帯数の構成比—令和 2 年



(2) 年齢別人口

年齢(3区分)別人口の割合を区別にみると、15歳未満の年少人口の割合は太白区が12.8%で最も高く、次いで宮城野区12.6%、若林区12.3%、泉区12.1%、青葉区11.3%の順となっています。

一方、65歳以上の老年人口の割合が最も高いのは泉区で28.0%、次いで太白区25.5%、青葉区23.5%、若林区22.4%、宮城野区21.4%の順となっています。

また、15～64歳の生産年齢人口の割合は宮城野区が66.0%で最も高く、次いで若林区65.2%、青葉区65.2%、太白区61.7%、泉区59.9%の順となっています。

次に、各区の平均年齢をみると、泉区が47.3歳で最も高く、以下、太白区45.9歳、青葉区45.0歳、若林区44.6歳、宮城野区44.0歳の順となっています。(表17、図16)

表 17 区別、年齢(3区分)別人口—令和 2 年

区	実 数 (人)					割 合 (%)			平均年齢 (歳)
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上	
青 葉 区	311,590	33,702	194,212	69,969	13,707	11.3	65.2	23.5	45.0
宮 城 野 区	196,732	24,017	125,693	40,773	6,249	12.6	66.0	21.4	44.0
若 林 区	141,475	16,895	89,414	30,767	4,399	12.3	65.2	22.4	44.6
太 白 区	234,758	29,344	141,716	58,657	5,041	12.8	61.7	25.5	45.9
泉 区	212,149	24,707	122,046	57,057	8,339	12.1	59.9	28.0	47.3

*年齢別割合は年齢不詳を除いて算出している。

図 16 区別、年齢(3区分)別人口割合—令和 2 年

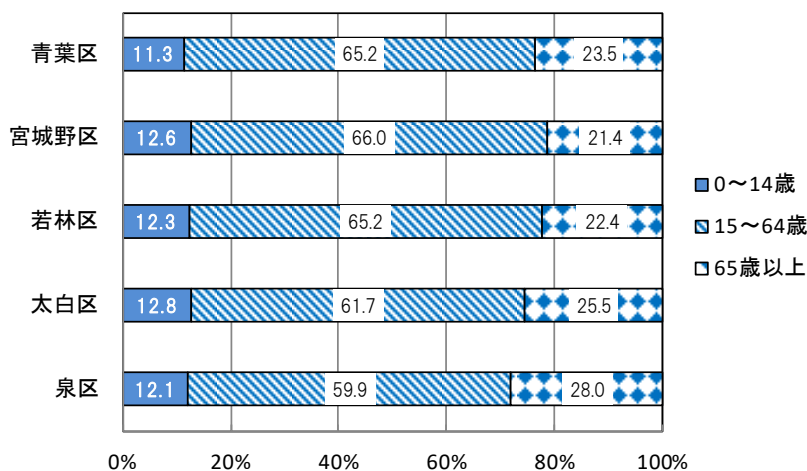
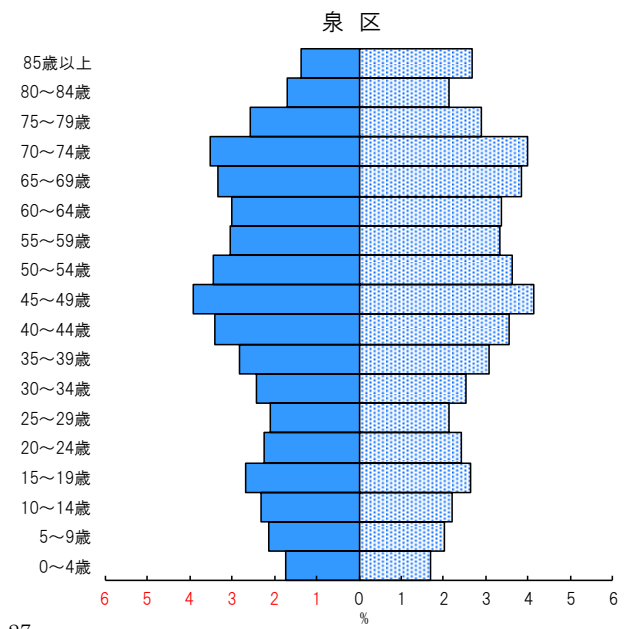
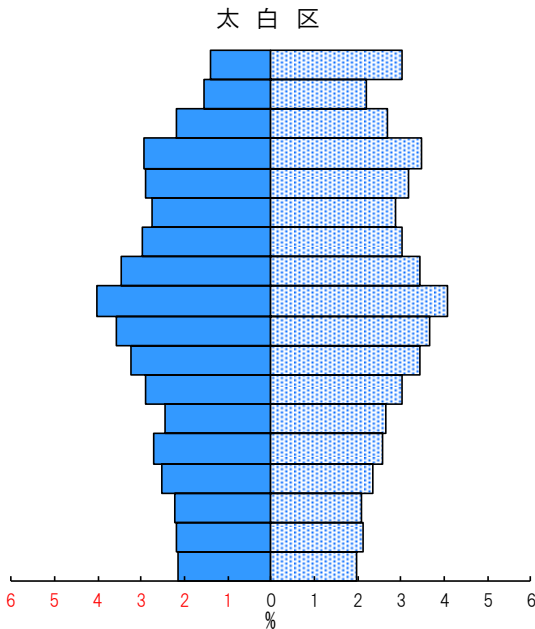
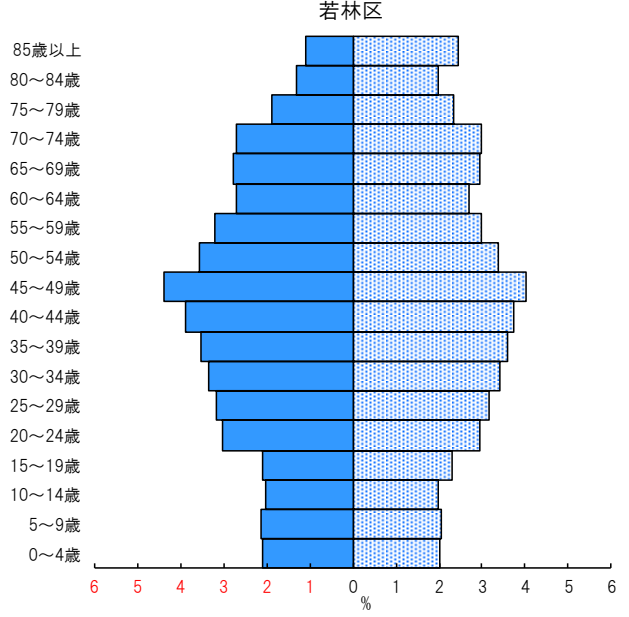
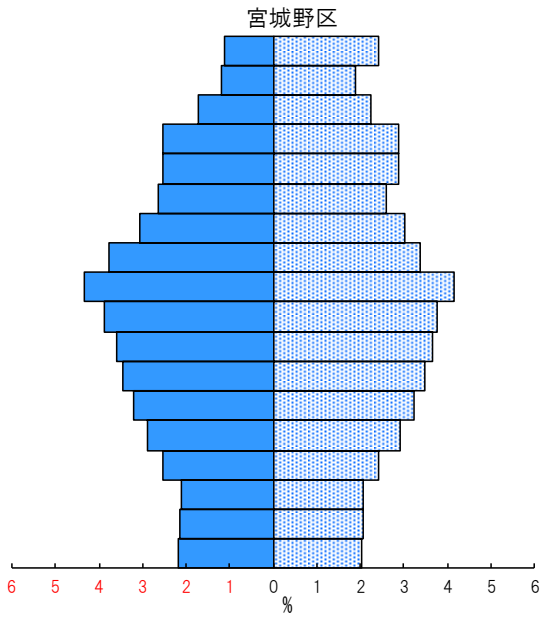
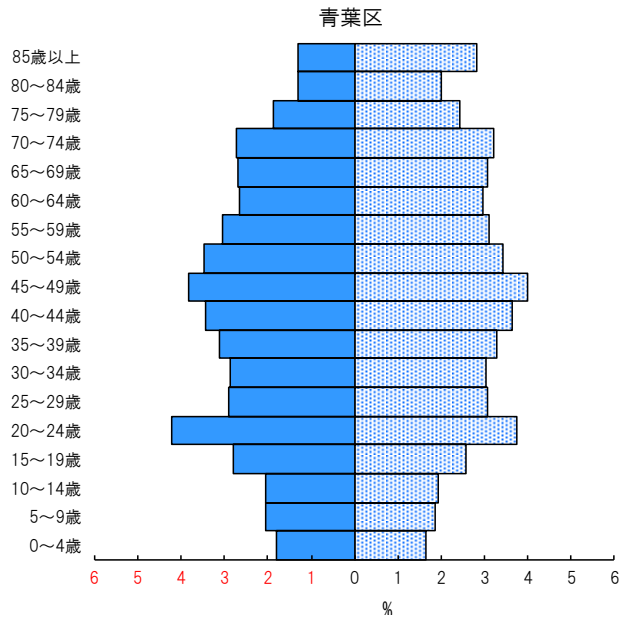
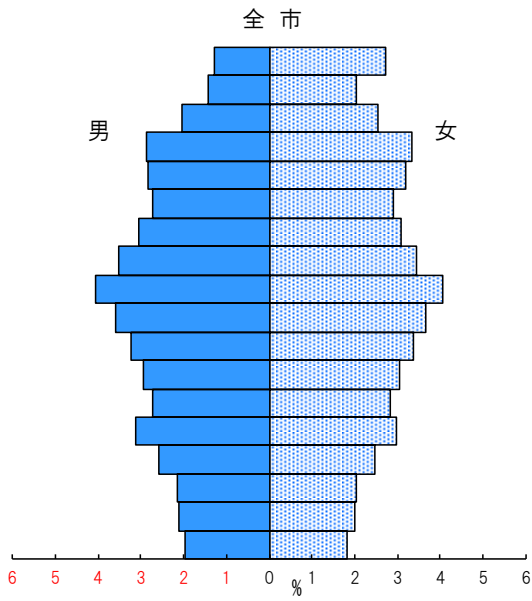


図 17 区別人口ピラミッドー令和 2 年



(3) 配偶関係別人口

各区の配偶関係別割合をみると、未婚率は男女とも青葉区が最も高く、男性は36.9%、女性は31.6%となっています。一方、有配偶率は男女とも泉区が最も高く、男性は64.9%、女性は59.1%となっています。

25～39歳の5歳階級別の未婚率をみると、最も高いのは、男性では25～29歳で青葉区、30～34歳、35～39歳では泉区、女性では各階級で青葉区となっています。最も未婚率が低いのは、男性は各階級で太白区、女性は25～29歳では宮城野区、30～34歳、35～39歳では太白区となっています。(表18、図18-1、18-2)

表18 区、男女別15歳以上人口の配偶関係別割合—令和2年

(単位：%)

区	男							女						
	未婚	25～29歳	30～34歳	35～39歳	有配偶	死別	別離	未婚	25～29歳	30～34歳	35～39歳	有配偶	死別	別離
青葉区	36.9	77.8	47.5	34.0	57.1	2.5	3.5	31.6	71.5	42.2	30.1	51.0	10.9	6.5
宮城野区	34.4	66.4	43.1	31.7	58.9	2.4	4.2	28.1	59.3	34.7	25.5	53.6	10.6	7.7
若林区	33.7	69.4	43.9	31.8	59.3	2.4	4.5	28.4	62.4	36.8	25.2	54.4	10.9	6.3
太白区	31.5	66.2	40.3	29.1	62.0	2.8	3.6	25.0	59.4	33.5	23.5	56.5	12.2	6.3
泉区	29.2	74.1	48.5	34.0	64.9	2.8	3.1	24.0	65.2	40.0	26.2	59.1	11.6	5.4

図18-1 区、男女別15歳以上人口における未婚率及び有配偶率—令和2年

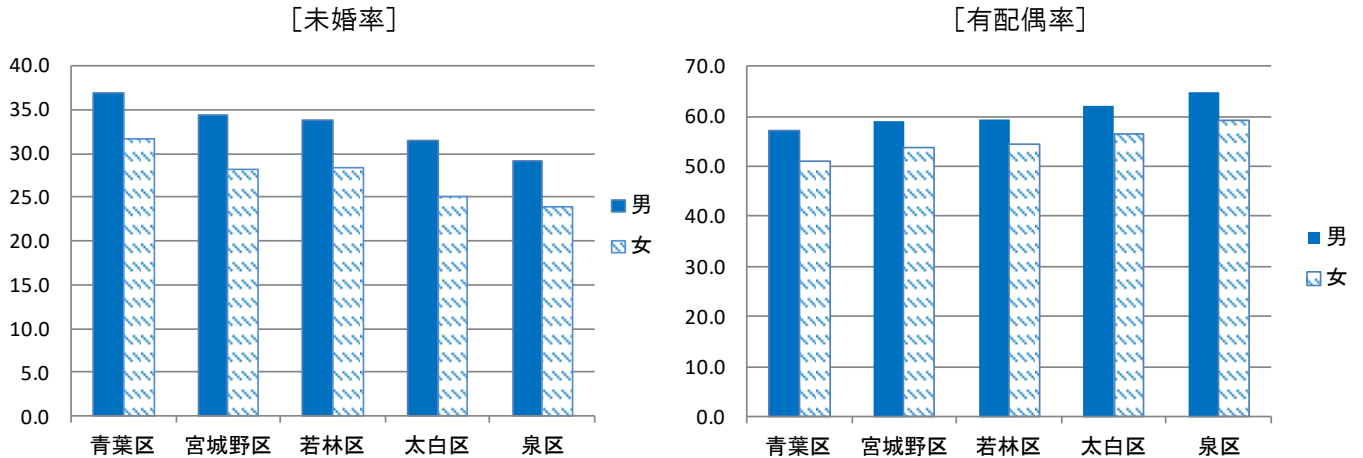
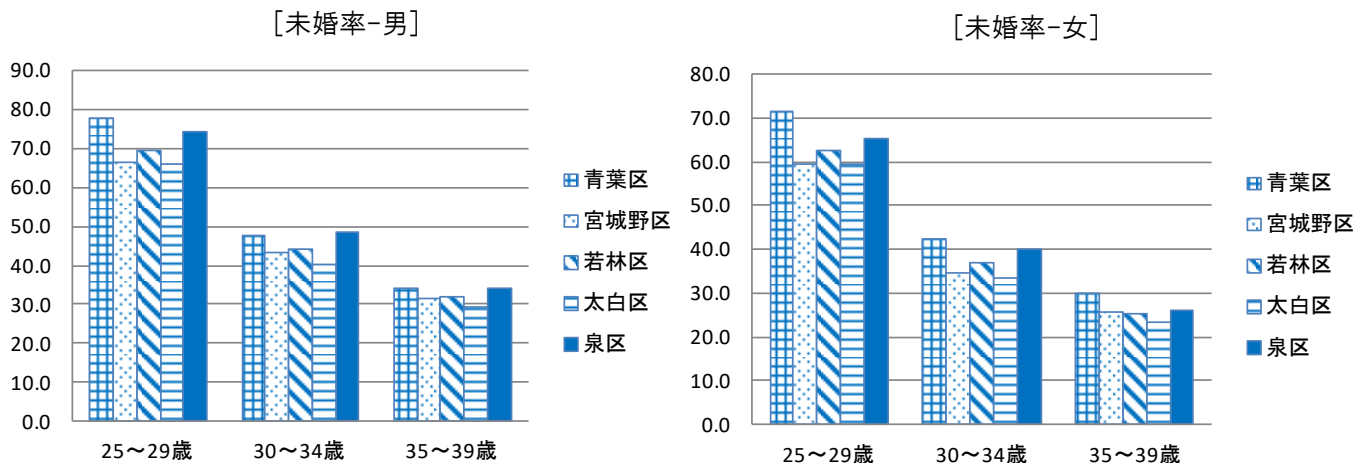


図18-2 区、男女、年齢階級(25～39歳5歳階級)別未婚率—令和2年



(4) 世帯・住居に関する主要項目比較

核家族世帯の割合が最も高いのは泉区で57.8%、最も低いのは青葉区で41.5%となっており、単身世帯の割合では、最も高い青葉区で53.3%、最も低い泉区で35.2%となっています。

高齢単身者の割合は宮城野区が21.6%で最も高く、泉区が13.7%で最も低くなっています。

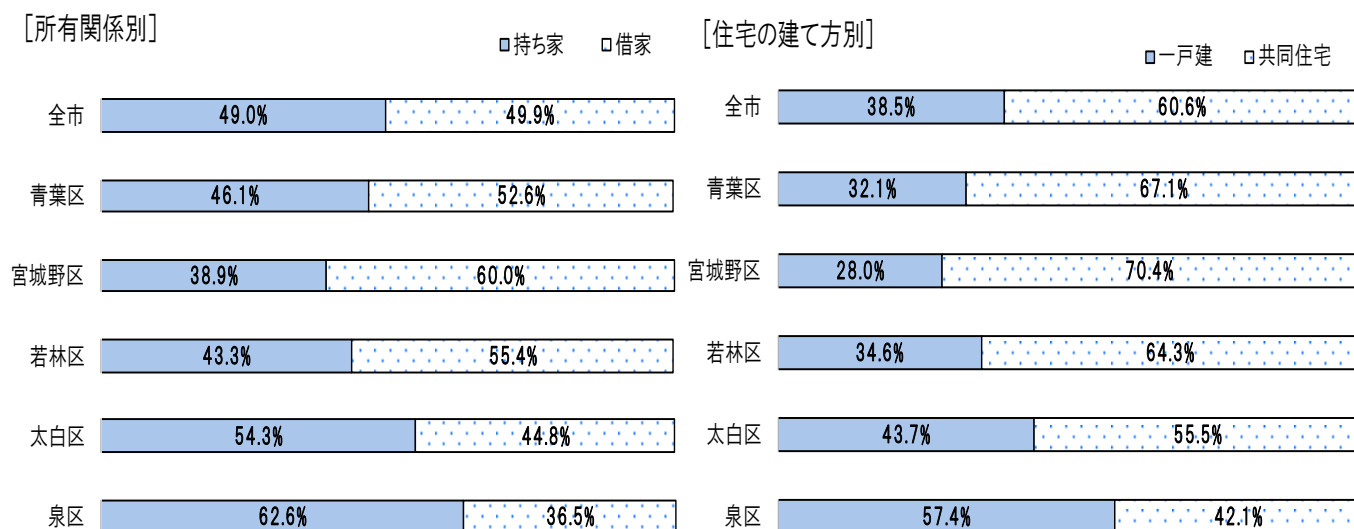
住居の所有の関係では、持ち家居住世帯の割合が最も高いのは泉区で62.6%、最も低いのは宮城野区で38.9%となっています。また、住居の建て方別をみると、一戸建ての割合が最も高いのは泉区で57.4%、最も低いのは宮城野区で28.0%となっています。(表19、図19)

表19 各区の世帯・住居に関する主要項目比較—令和2年

区別	(単位：%)						
	核家族世帯	単身世帯	高齢単身者	持ち家居住世帯	借家居住世帯	一戸建世帯	共同住宅
全市	48.8	45.0	18.5	49.0	49.9	38.5	60.6
青葉区	41.5	53.3	21.2	46.1	52.6	32.1	67.1
宮城野区	47.0	47.0	21.6	38.9	60.0	28.0	70.4
若林区	47.0	46.2	19.5	43.3	55.4	34.6	64.3
太白区	54.8	38.4	17.4	54.3	44.8	43.7	55.5
泉区	57.8	35.2	13.7	62.6	36.5	57.4	42.1

* 核家族世帯・単身世帯は、一般世帯数に対する割合。高齢単身者は65歳以上人口に対する割合。
持ち家居住世帯・借家居住世帯・一戸建世帯・共同住宅世帯割合は、住宅に住む一般世帯数に対する割合。

図19 住宅の状況（所有関係別及び建て方別割合）—令和2年

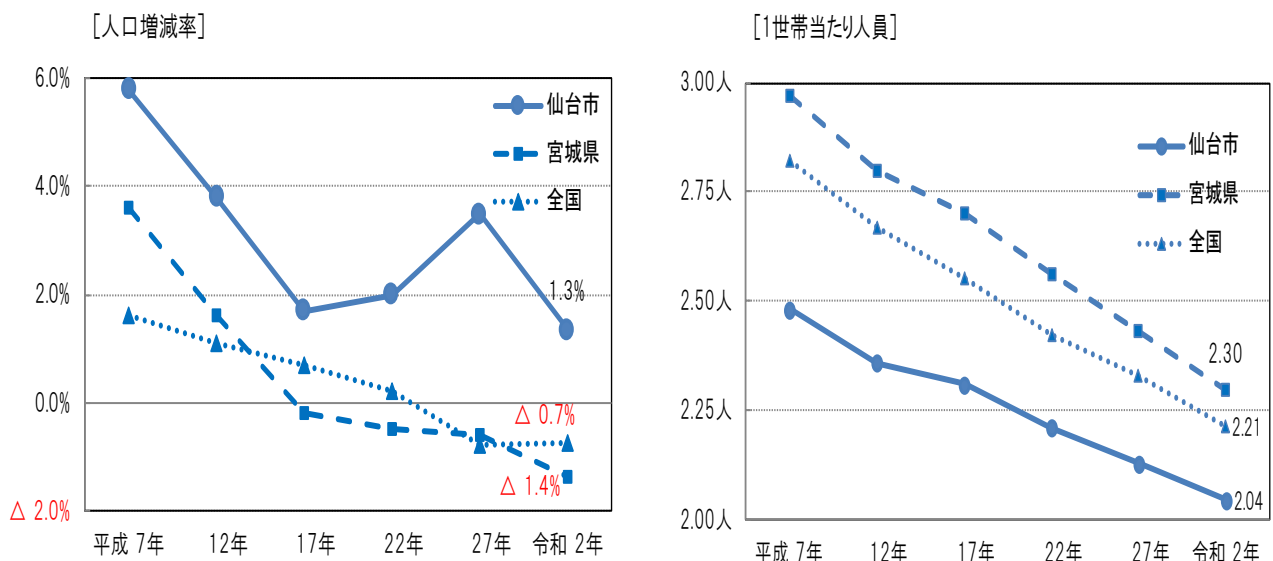


8 主要指標における宮城県及び全国との比較

令和2年国勢調査の仙台市の結果を宮城県及び全国と比較すると、次のような特徴がみられます。(図20, 表20)

- (1) 人口の対前回増減率をみると、全国は $\Delta 0.7\%$ 、宮城県は $\Delta 1.4\%$ で、人口減少が続いていますが、仙台市の人口増減率は 1.3% となり、引き続き人口増加となっています。
- (2) 世帯数の対前回増減率は、全国の 4.5% 、宮城県の 4.0% を上回る 5.3% 増となっています。
- (3) 人口の年齢別構成をみると、仙台市は老年人口の割合(24.3%)が全国(28.7%)及び宮城県(28.3%)より低く、一方、年少人口の割合(12.2%)及び生産年齢人口の割合(63.6%)ではいずれも全国及び宮城県を上回っています。また、平均年齢は全国の 47.7 歳、宮城県の 47.5 歳を下回り、 45.4 歳となっています。
- (4) 外国人割合は、仙台市は 1.0% で、宮城県の 0.8% を上回っているものの、全国の 1.9% よりは下回っています。
- (5) 未婚率については、仙台市は男女共に全国及び宮城県を上回っています。年齢5歳階級別の $20\sim 39$ 歳をみると、女性は各階級で全国及び宮城県を上回っていますが、男性は $20\sim 24$ 歳では全国及び宮城県を上回っているものの、 25 歳以上では全国及び宮城県を下回っています。
- (6) 一般世帯における平均世帯人員は、仙台市は 2.04 人となっており、宮城県の 2.21 人、全国の 2.30 人を下回っています。一方、仙台市における単独世帯の割合は 45.1% で、全国(38.0%)、宮城県(36.9%)を上回っています。
- (7) 住宅に住む一般世帯のうち、持ち家を持つ世帯の割合をみると、全国は 61.4% 、宮城県は 59.6% で、仙台市はそれらを下回る 49.0% となっています。
- (8) 住宅に住む一般世帯を住宅の建て方別にみると、全国及び宮城県では「一戸建て」の割合が「共同住宅」の割合を上回っていますが、仙台市では「共同住宅」の割合が 60.6% と、「一戸建て」の割合の 38.5% を上回っています。

図20 人口増減率の推移及び一般世帯における平均世帯人員の推移
—仙台市, 宮城県, 全国(平成7年~令和2年)



9 主要指標における他の大都市との比較

全国の21大都市（政令指定都市及び東京都区部）における主要指標を比較します。（表20）

- (1) 総人口をみると、13都市で前回調査より増加しており、対前回増加率が最も高いのは東京都区部で5.0%、次いで福岡市4.8%、さいたま市4.8%と続き、仙台市は1.3%で8番目となっています。
- (2) 世帯数をみると、全ての都市で前回調査より増加しており、対前回増加率はさいたま市が9.2%と最も高く、仙台市は5.3%で11番目となっています。
- (3) 人口の年齢別構成をみると、年少人口の割合が最も高いのは熊本市で13.8%、最も低いのは大阪市で11.0%となっており、仙台市は12.2%で11番目となっています。
また、老年人口の割合は北九州市が31.8%と最も高く、最も低いのは川崎市で20.2%、仙台市は24.3%で17番目となっています。
一方、生産年齢人口の割合は、東京都区部が67.2%と最も高く、次いで川崎市67.1%、福岡市64.5%、仙台市が63.6%と続き、最も低いのは北九州市で56.0%となっています。
- (4) 総人口に占める外国人の割合は、最も高いのは大阪市で4.4%、最も低いのは新潟市で0.6%となっています。仙台市は1.0%で18番目となっています。
- (5) 未婚率をみると、男性では東京都区部が36.5%と最も高く、神戸市が30.1%で最も低くなっています。仙台市は33.4%で10番目となっています。女性では東京都区部が31.2%と最も高く、仙台市は27.6%と5番目、最も低いのは浜松市で21.1%となっています。
- (6) 一般世帯における平均世帯人員をみると、最も多いのは浜松市で2.41人、仙台市は2.04人で13番目、最も少ないのは大阪市で1.84人となっています。
また、一般世帯数における単独世帯の割合では、大阪市が53.6%と最も高く、仙台市は45.1%で7番目、最も低いのは浜松市で32.0%となっています。
- (7) 一般世帯における高齢単身者について、65歳以上人口に占める割合をみると、最も高い大阪市で31.5%、仙台市は18.5%で16番目、最も低いのは浜松市で14.6%となっています。
- (8) 住宅に住む一般世帯数を所有の関係でみると、持ち家の割合は新潟市が66.5%と最も高く、仙台市は49.0%で15番目、最も低いのは福岡市で36.3%となっています。
また、建て方別でみると、共同住宅の割合が最も高いのは福岡市で78.4%、仙台市は60.6%で9番目となっています。なお、21都市中、新潟市、静岡市、浜松市及び岡山市を除く17都市は、共同住宅の割合が一戸建ての割合を上回っています。

また、主要指標の大都市平均の値（割合）を100としたときの、仙台市の指数をグラフで表すと次のようになります。（主要指標のうち、一部のみ）（図21）

図21 主要指標の大都市平均と仙台市の比較（大都市平均=100）

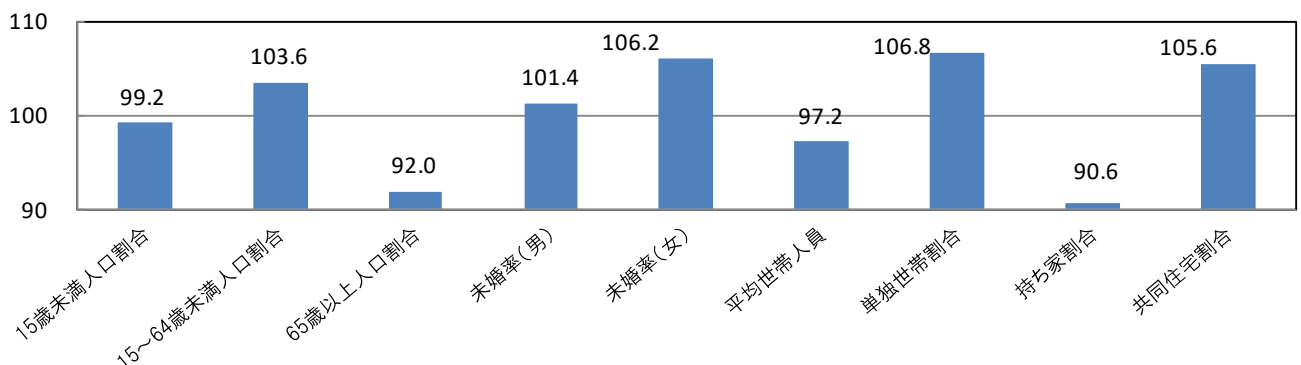


表20 主要指標の比較—21大都市，

主要指標		仙台市	札幌市	さいたま市	千葉市	東京都区部	横浜市	川崎市	相模原市	新潟市	静岡市		
総人口	(人)	1,096,704	1,973,395	1,324,025	974,951	9,733,276	3,777,491	1,538,262	725,493	789,275	693,389		
人口の対前回増減率	(%)	1.3	1.1	4.8	0.3	5.0	1.4	4.3	0.7	△ 2.6	△ 1.6		
世帯数	(世帯)	525,455	969,161	582,475	447,982	5,215,850	1,753,081	747,452	332,770	331,272	297,421		
世帯数の対前回増減率	(%)	5.3	5.1	9.2	7.2	8.6	6.5	8.0	6.9	3.0	4.0		
人口の年齢別構成	15歳未満	(%)	12.2	11.1	13.0	11.9	11.3	12.0	12.7	11.7	11.8	11.4	
	15～64歳	(%)	63.6	61.0	63.4	61.2	67.2	63.0	67.1	61.9	58.3	57.9	
	65歳以上	(%)	24.3	27.9	23.6	26.9	21.5	25.0	20.2	26.3	29.9	30.7	
平均年齢	(歳)	45.4	47.7	45.1	46.9	44.8	46.4	43.7	46.7	48.3	48.8		
外国人割合	(%)	1.0	0.6	1.7	2.4	4.1	2.3	2.5	1.8	0.6	1.4		
未婚率	男	(%)	33.4	31.2	33.5	33.2	36.5	33.9	35.5	33.8	31.8	32.3	
		女	(%)	27.6	26.7	25.3	24.9	31.2	25.6	27.4	24.8	23.5	22.8
	20～24歳	男	(%)	96.4	95.2	96.8	96.3	97.2	97.1	96.9	96.0	95.8	96.3
		女	(%)	94.6	92.9	94.3	94.0	95.2	95.1	94.6	93.4	93.5	93.2
	25～29歳	男	(%)	71.3	71.6	74.1	74.9	77.0	76.4	74.5	74.3	71.6	74.4
		女	(%)	64.3	66.0	64.7	64.3	69.5	66.9	64.6	64.5	63.3	62.5
	30～34歳	男	(%)	44.7	46.1	45.1	47.8	48.7	48.4	45.2	49.7	48.2	48.5
		女	(%)	37.7	41.0	33.6	35.6	40.9	36.3	34.2	35.9	37.5	35.4
	35～39歳	男	(%)	32.1	33.9	31.8	35.5	34.0	34.2	31.9	37.0	35.1	35.7
		女	(%)	26.4	28.7	21.3	23.8	27.6	23.2	22.2	24.2	25.0	23.6
一般世帯	平均世帯人員	(人)	2.04	1.98	2.24	2.14	1.85	2.13	2.03	2.14	2.32	2.28	
		単独世帯割合	(%)	45.1	43.6	36.3	39.4	53.5	40.1	45.7	39.9	35.1	35.0
	65歳以上人口に占める高齢単身者の割合	(%)	18.5	22.5	18.3	19.3	28.4	21.1	21.9	18.0	15.2	17.1	
うち住宅に住む	持ち家割合	(%)	49.0	48.6	60.8	59.9	42.9	58.6	48.2	60.2	66.5	62.5	
	一戸建割合	(%)	38.5	34.1	45.5	38.7	23.8	37.0	25.9	46.6	64.4	59.5	
	共同住宅割合	(%)	60.6	64.7	53.5	60.1	75.2	61.8	73.1	52.1	34.4	39.4	

*人口の年齢別構成及び未婚率は、年齢「不詳」を除いて算出

全国，宮城県（令和2年）

浜松市	名古屋市	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市	全国	宮城県
790,718	2,332,176	1,463,723	2,752,412	826,161	1,525,152	724,691	1,200,754	939,029	1,612,392	738,865	126,146,099	2,301,996
△ 0.9	1.6	△ 0.8	2.3	△ 1.6	△ 0.8	0.7	0.6	△ 2.3	4.8	△ 0.3	△ 0.7	△ 1.4
320,749	1,122,103	729,524	1,469,718	366,079	734,920	327,620	555,123	436,245	831,124	326,920	55,830,154	982,523
3.7	6.0	3.4	8.5	4.5	4.2	5.9	4.4	2.3	8.7	3.6	4.5	4.0
13.0	12.4	11.0	11.0	12.7	11.9	13.2	13.6	12.2	13.4	13.8	12.1	11.9
58.7	62.3	60.7	63.5	58.5	58.8	60.4	60.6	56.0	64.5	59.7	59.2	59.7
28.3	25.4	28.3	25.5	28.9	29.2	26.4	25.8	31.8	22.1	26.6	28.7	28.3
47.4	46.1	47.4	46.4	47.4	48.0	46.0	45.9	48.9	43.9	46.1	47.7	47.5
2.8	3.0	2.7	4.4	1.5	2.2	1.6	1.5	1.2	2.0	0.7	1.9	0.8
32.2	34.0	35.4	35.7	30.7	30.1	31.9	30.3	30.7	33.7	31.0	31.9	32.2
21.1	25.8	30.0	30.2	24.1	25.5	25.0	24.3	23.6	30.9	26.0	23.4	23.5
95.4	96.0	97.1	94.7	94.9	95.8	94.7	94.6	93.6	95.7	94.7	95.2	95.5
91.5	93.1	95.3	91.7	92.2	94.2	91.9	91.9	90.1	93.8	91.9	92.3	92.7
73.3	73.0	76.4	71.9	68.6	72.5	68.7	68.3	67.5	70.8	67.4	72.9	72.1
58.2	62.4	70.0	66.0	60.8	66.4	59.4	59.3	58.4	67.8	61.6	62.4	62.3
46.8	45.9	50.7	46.7	43.0	44.7	42.7	42.0	44.0	43.5	42.2	47.4	48.0
30.8	33.9	43.6	41.0	34.2	38.4	34.6	33.6	34.7	41.3	34.8	35.2	36.2
33.6	33.4	36.7	34.4	30.8	31.9	31.7	30.2	32.9	30.9	30.3	34.5	35.4
19.5	22.8	31.1	29.7	23.2	25.9	23.8	22.1	24.9	28.8	24.5	23.6	24.9
2.41	2.04	1.97	1.84	2.21	2.04	2.16	2.12	2.09	1.90	2.20	2.21	2.30
32.0	45.1	48.1	53.6	37.0	43.4	41.1	40.5	40.9	52.0	39.2	38.0	36.9
14.6	23.0	24.1	31.5	22.1	24.3	19.0	21.1	22.8	24.1	19.2	19.0	15.2
64.8	47.9	54.0	41.6	59.5	57.9	55.8	53.5	55.0	36.3	51.6	61.4	59.6
63.2	33.2	45.5	23.6	46.2	35.5	53.5	41.4	43.6	20.8	46.5	53.8	55.9
34.8	65.4	53.3	73.9	51.4	63.1	44.9	57.1	54.8	78.4	52.5	44.6	42.7

統計表

第1表 令和2年国勢調査人口等基本集計 主要統計表
— 仙台市・区，大都市，全国及び宮城県 —

第2表 年齢（5歳階級），男女別人口，年齢別割合 — 仙台市・区

第1表 令和2年国勢調査人口等基本集計

【仙台市・区】

地 域	人 口			平成27年 人口 (人)	平成27年～令和2年の 人口増減		面 積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)	平均年齢 (歳)	年齢 中位数 (歳)	人口性比 (女100人に つき男)	国 籍	
	総数 (人)	男 (人)	女 (人)		増減数 (人)	増減率 (%)						日 本 人 (人)	外 国 人 (人)
仙 台 市	1,096,704	531,617	565,087	1,082,159	14,545	1.3	786.35	1,394.7	45.4	45.8	94.1	1,052,030	11,507
青 葉 区	311,590	150,932	160,658	310,183	1,407	0.5	302.24	1,030.9	45.0	45.0	93.9	294,513	5,581
宮 城 野 区	196,732	96,341	100,391	194,825	1,907	1.0	58.25	3,377.4	44.0	44.0	96.0	189,302	1,915
若 林 区	141,475	69,633	71,842	133,498	7,977	6.0	50.86	2,781.7	44.6	44.7	96.9	136,184	1,258
太 白 区	234,758	112,968	121,790	226,855	7,903	3.5	228.39	1,027.9	45.9	46.4	92.8	228,970	1,677
泉 区	212,149	101,743	110,406	216,798	△ 4,649	△ 2.1	146.61	1,447.0	47.3	48.6	92.2	203,061	1,076

【大都市, 全国及び宮城県】

札 幌 市	1,973,395	918,682	1,054,713	1,952,356	21,039	1.1	1121.26	1760.0	47.7	48.5	87.1	1,933,094	12,634
さいたま市	1,324,025	652,920	671,105	1,263,979	60,046	4.8	217.43	6089.4	45.1	45.8	97.3	1,276,491	22,845
千 葉 市	974,951	481,246	493,705	971,882	3,069	0.3	271.78	3587.3	46.9	48.0	97.5	920,287	23,142
特別区部	9,733,276	4,774,402	4,958,874	9,272,740	460,536	5.0	627.53	15510.5	44.8	44.4	96.3	9,084,294	403,171
横 浜 市	3,777,491	1,867,305	1,910,186	3,724,844	52,647	1.4	437.71	8630.1	46.4	47.4	97.8	3,618,590	88,067
川 崎 市	1,538,262	775,772	762,490	1,475,213	63,049	4.3	143.01	10756.3	43.7	43.7	101.7	1,465,906	38,482
相 模 原 市	725,493	362,193	363,300	720,779	4,714	0.7	328.91	2205.7	46.7	47.7	99.7	690,937	13,334
新 潟 市	789,275	379,741	409,534	810,157	△ 20,882	△ 2.6	726.27	1086.8	48.3	49.4	92.7	772,337	4,672
静 岡 市	693,389	337,812	355,577	704,989	△ 11,600	△ 1.6	1411.83	491.1	48.8	50.1	95.0	676,457	9,764
浜 松 市	790,718	392,900	397,818	797,980	△ 7,262	△ 0.9	1558.06	507.5	47.4	48.5	98.8	764,849	22,368
名 古 屋 市	2,332,176	1,146,669	1,185,507	2,295,638	36,538	1.6	326.50	7143.0	46.1	46.6	96.7	2,184,995	69,501
京 都 市	1,463,723	692,279	771,444	1,475,183	△ 11,460	△ 0.8	827.83	1768.1	47.4	48.0	89.7	1,369,358	39,386
大 阪 市	2,752,412	1,326,875	1,425,537	2,691,185	61,227	2.3	225.32	12215.6	46.4	46.4	93.1	2,550,968	121,586
堺 市	826,161	393,961	432,200	839,310	△ 13,149	△ 1.6	149.83	5514.0	47.4	48.4	91.2	799,358	12,486
神 戸 市	1,525,152	716,452	808,700	1,537,272	△ 12,120	△ 0.8	557.02	2738.1	48.0	49.2	88.6	1,402,061	33,009
岡 山 市	724,691	348,630	376,061	719,474	5,217	0.7	789.95	917.4	46.0	46.5	92.7	694,651	11,844
広 島 市	1,200,754	579,415	621,339	1,194,034	6,720	0.6	906.69	1324.3	45.9	46.8	93.3	1,159,414	17,500
北 九 州 市	939,029	443,269	495,760	961,286	△ 22,257	△ 2.3	491.69	1909.8	48.9	50.3	89.4	898,013	10,815
福 岡 市	1,612,392	761,148	851,244	1,538,681	73,711	4.8	343.46	4694.6	43.9	43.7	89.4	1,504,528	31,904
熊 本 市	738,865	349,115	389,750	740,822	△ 1,957	△ 0.3	390.32	1893.0	46.1	46.9	89.6	718,502	5,421
全 国	126,146,099	61,349,581	64,796,518	127,094,745	△ 948,646	△ 0.7	377,976.41	338.2	47.7	48.6	94.7	121,541,155	2,402,460
宮 城 県	2,301,996	1,122,598	1,179,398	2,333,899	△ 31,903	△ 1.4	7,282.29	316.1	47.5	48.3	95.2	2,242,701	19,453

主要統計表-仙台市・区, 大都市, 全国及び宮城県

世帯			平成27年 世帯総数 (世帯)	平成27年～令和2年の 世帯増減		一般世帯							地域
世帯総数 (世帯)	一般世帯 (世帯)	施設等 の世帯 (世帯)		増減数 (世帯)	増減率 (%)	うち 核家族世帯 (世帯)	夫婦のみの世帯 (世帯)	夫婦と子ども から成る世帯 (世帯)	男親と子ども から成る世帯 (世帯)	女親と子ども から成る世帯 (世帯)	うち 単独世帯 (世帯)	うち 65歳以上の 単独世帯 (世帯)	
525,455	524,651	804	498,953	26,502	5.3	255,851	94,364	119,128	5,171	37,188	236,238	47,615	仙台市
163,122	162,851	271	158,562	4,560	2.9	67,588	25,654	30,594	1,305	10,035	86,743	14,824	青葉区
95,772	95,623	149	90,166	5,606	6.2	44,982	15,814	20,912	966	7,290	44,898	8,809	宮城野区
68,527	68,437	90	61,963	6,564	10.6	32,154	11,430	15,175	686	4,863	31,624	5,996	若林区
105,061	104,900	161	98,456	6,605	6.7	57,444	20,766	27,197	1,178	8,303	40,294	10,181	太白区
92,973	92,840	133	89,806	3,167	3.5	53,683	20,700	25,250	1,036	6,697	32,679	7,805	泉区
969,161	967,372	1,789	921,837	47,324	5.1	496,691	204,909	204,131	10,175	77,476	422,160	121,789	札幌市
582,475	581,501	974	533,209	49,266	9.2	339,900	114,595	176,382	7,475	41,448	211,174	55,934	さいたま市
447,982	445,814	2,168	417,857	30,125	7.2	246,749	88,559	119,153	5,913	33,124	175,696	48,326	千葉市
5,215,850	5,208,438	7,412	4,801,194	414,656	8.6	2,218,797	803,692	1,056,918	51,151	307,036	2,786,593	576,552	特別区部
1,753,081	1,744,208	8,873	1,645,618	107,463	6.5	971,451	347,945	482,163	21,312	120,031	699,171	194,694	川崎市
747,452	745,988	1,464	691,837	55,615	8.0	373,427	129,421	192,437	7,758	43,811	340,715	66,075	横浜市
332,770	332,249	521	311,187	21,583	6.9	181,991	65,333	87,834	4,756	24,068	132,680	33,410	相模原市
331,272	330,697	575	321,511	9,761	3.0	177,397	64,005	83,097	4,357	25,938	116,138	35,041	新潟市
297,421	296,944	477	286,013	11,408	4.0	162,706	59,259	74,592	4,205	24,650	103,930	35,920	静岡市
320,749	320,221	528	309,227	11,522	3.7	181,232	64,764	88,496	4,248	23,724	102,460	32,164	浜松市
1,122,103	1,119,847	2,256	1,058,497	63,606	6.0	550,240	199,832	259,606	12,269	78,533	505,343	130,300	名古屋市
729,524	728,744	780	705,874	23,650	3.4	336,394	122,087	152,226	8,335	53,746	350,775	95,220	京都市
1,469,718	1,464,615	5,103	1,354,793	114,925	8.5	617,938	221,620	271,847	15,960	108,511	784,785	213,260	大阪市
366,079	365,535	544	350,301	15,778	4.5	212,556	74,702	100,230	5,101	32,523	135,073	51,619	堺市
734,920	734,091	829	705,459	29,461	4.2	379,662	145,640	170,380	8,206	55,436	318,372	101,752	神戸市
327,620	326,986	634	309,409	18,211	5.9	169,536	60,819	80,979	3,643	24,095	134,334	35,368	岡山市
555,123	554,462	661	531,605	23,518	4.4	303,650	114,455	143,133	5,985	40,077	224,636	63,569	広島市
436,245	435,364	881	426,325	9,920	2.3	229,945	90,208	97,764	5,464	36,509	177,958	65,358	北九州市
831,124	830,051	1,073	764,820	66,304	8.7	364,618	128,631	170,737	7,254	57,996	431,231	81,715	福岡市
326,920	326,140	780	315,456	11,464	3.6	173,804	61,623	81,033	3,787	27,361	128,009	36,599	熊本市
55,830,154	55,704,949	125,205	53,448,685	2,381,469	4.5	30,110,571	11,158,840	13,949,190	738,006	4,264,535	21,151,042	6,716,806	全国
982,523	980,549	1,974	944,720	37,803	4.0	507,063	181,038	234,787	13,068	78,170	362,255	97,239	宮城県

第2表 年齢(5歳階級), 男女別

年齢区分	仙 台 市			青 葉 区			宮 城 野 区		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
総 数	1,096,704	531,617	565,087	311,590	150,932	160,658	196,732	96,341	100,391
0～4歳	40,380	20,899	19,481	10,231	5,350	4,881	8,030	4,193	3,837
5～9	43,833	22,513	21,320	11,633	6,087	5,546	7,979	4,079	3,900
10～14	44,452	22,711	21,741	11,838	6,066	5,772	8,008	4,059	3,949
15～19	53,373	27,229	26,144	15,944	8,321	7,623	9,421	4,804	4,617
20～24	64,670	32,984	31,686	23,772	12,579	11,193	11,079	5,500	5,579
25～29	59,043	28,963	30,080	17,838	8,669	9,169	12,237	6,099	6,138
30～34	63,865	31,369	32,496	17,677	8,600	9,077	13,200	6,595	6,605
35～39	69,959	34,133	35,826	19,028	9,241	9,787	13,834	6,875	6,959
40～44	77,017	38,105	38,912	21,113	10,232	10,881	14,565	7,381	7,184
45～49	85,979	42,873	43,106	23,299	11,412	11,887	16,145	8,247	7,898
50～54	73,970	37,331	36,639	20,544	10,317	10,227	13,618	7,168	6,450
55～59	65,160	32,333	32,827	18,295	9,031	9,264	11,611	5,880	5,731
60～64	60,045	29,078	30,967	16,702	7,893	8,809	9,983	5,045	4,938
65～69	63,947	30,140	33,807	17,137	8,010	9,127	10,328	4,865	5,463
70～74	65,826	30,509	35,317	17,700	8,082	9,618	10,354	4,842	5,512
75～79	48,512	21,713	26,799	12,870	5,605	7,265	7,521	3,260	4,261
80～84	36,707	14,933	21,774	9,953	3,932	6,021	5,852	2,247	3,605
85～89	25,845	9,184	16,661	7,413	2,535	4,878	4,178	1,475	2,703
90～94	12,529	3,604	8,925	3,751	1,093	2,658	1,938	556	1,382
95～99	3,359	651	2,708	993	200	793	530	101	429
100歳以上	498	69	429	152	20	132	72	8	64
年齢不詳	37,735	20,293	17,442	13,707	7,657	6,050	6,249	3,062	3,187
(再掲)									
15歳未満	128,665	66,123	62,542	33,702	17,503	16,199	24,017	12,331	11,686
15～64歳	673,081	334,398	338,683	194,212	96,295	97,917	125,693	63,594	62,099
65歳以上	257,223	110,803	146,420	69,969	29,477	40,492	40,773	17,354	23,419
年齢別割合(%)									
15歳未満	12.2	12.9	11.4	11.3	12.2	10.5	12.6	13.2	12.0
15～64歳	63.6	65.4	61.8	65.2	67.2	63.3	66.0	68.2	63.9
65歳以上	24.3	21.7	26.7	23.5	20.6	26.2	21.4	18.6	24.1

注)年齢別割合は、年齢「不詳」を除いて算出。

人口, 年齢別割合 - 仙台市・区

(単位：人)

若林区			太白区			泉区			年齢区分
総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
141,475	69,633	71,842	234,758	112,968	121,790	212,149	101,743	110,406	総数
5,633	2,891	2,742	9,525	4,939	4,586	6,961	3,526	3,435	0～4歳
5,756	2,927	2,829	9,942	5,043	4,899	8,523	4,377	4,146	5～9
5,506	2,779	2,727	9,877	5,087	4,790	9,223	4,720	4,503	10～14
6,015	2,880	3,135	11,183	5,804	5,379	10,810	5,420	5,390	15～19
8,194	4,136	4,058	12,102	6,203	5,899	9,523	4,566	4,957	20～24
8,675	4,337	4,338	11,670	5,605	6,065	8,623	4,253	4,370	25～29
9,262	4,574	4,688	13,609	6,652	6,957	10,117	4,948	5,169	30～34
9,792	4,855	4,937	15,321	7,421	7,900	11,984	5,741	6,243	35～39
10,456	5,323	5,133	16,640	8,198	8,442	14,243	6,971	7,272	40～44
11,562	6,044	5,518	18,561	9,201	9,360	16,412	7,969	8,443	45～49
9,509	4,874	4,635	15,914	7,968	7,946	14,385	7,004	7,381	50～54
8,514	4,417	4,097	13,770	6,801	6,969	12,970	6,204	6,766	55～59
7,435	3,715	3,720	12,946	6,299	6,647	12,979	6,126	6,853	60～64
7,850	3,806	4,044	14,000	6,677	7,323	14,632	6,782	7,850	65～69
7,814	3,703	4,111	14,675	6,719	7,956	15,283	7,163	8,120	70～74
5,765	2,575	3,190	11,187	5,040	6,147	11,169	5,233	5,936	75～79
4,475	1,782	2,693	8,654	3,556	5,098	7,773	3,416	4,357	80～84
3,067	1,059	2,008	6,108	2,165	3,943	5,079	1,950	3,129	85～89
1,394	394	1,000	3,072	865	2,207	2,374	696	1,678	90～94
352	66	286	839	162	677	645	122	523	95～99
50	8	42	122	20	102	102	13	89	100歳以上
4,399	2,488	1,911	5,041	2,543	2,498	8,339	4,543	3,796	年齢(不詳)
16,895	8,597	8,298	29,344	15,069	14,275	24,707	12,623	12,084	(再掲) 15歳未満
89,414	45,155	44,259	141,716	70,152	71,564	122,046	59,202	62,844	15～64歳
30,767	13,393	17,374	58,657	25,204	33,453	57,057	25,375	31,682	65歳以上
									年齢別割合(%)
12.3	12.8	11.9	12.8	13.6	12.0	12.1	13.0	11.3	15歳未満
65.2	67.2	63.3	61.7	63.5	60.0	59.9	60.9	58.9	15～64歳
22.4	19.9	24.8	25.5	22.8	28.0	28.0	26.1	29.7	65歳以上

統計時報 特集

令和4年2月発行

発行 仙台市

編集 仙台市まちづくり政策局政策企画部政策企画課

電話 022 (214) 1258 (直通)

<http://www.city.sendai.jp/>